ARIS 統合

ARIS Process Mining 10

2026 年 10 月

This document applies to ARIS Process Mining Version 10 and to all subsequent releases.

Specifications contained herein are subject to change and these changes will be reported in subsequent release notes or new editions.

Copyright © 2020-2026 SAG Aris GmbH, Saarbrücken, Germany and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.

The name ARIS and all SAG Aris GmbH product names are either trademarks or registered trademarks of SAG Aris GmbH and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors. Other company and product names mentioned herein may be trademarks of their respective owners.

The Software may contain or be distributed with certain commercial third party components (“Third Party Components”), which may be subject to special license terms and conditions (“Third Party Terms”) located at https://aris.com/terms.

Third Party Terms include important licensing and warranty information and disclaimers of third party licensors. For the avoidance of doubt, if Customer uses the Software in accordance with the Documentation, the Third Party Terms do not restrict the rights granted under this Agreement. In the event that a third party manufacturer no longer provides active support for any Third Party Component, Supplier will use commercially reasonable efforts to respond to any issues with the Software related to the Third Party Components.

Use, reproduction, transfer, publication or disclosure is prohibited except as specifically provided for in your License Agreement with SAG Aris GmbH and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.

目次

1. ARIS Process Mining と ARIS の統合 4
1.1. ARIS Basic および Advanced の統合 4
1.1.1. 必要条件 5
1.1.2. 統合の設定 5
1.1.3. ARIS ユーザーを ARIS Process Mining に転送をする_basic-adv 13
1.1.3.1. アイデンティティ管理サービスの有効化_basic-adv 14
1.1.3.2. アイデンティティ管理の設定_basic-adv 14
1.1.4. ユーザーの転送 17
1.2. ARIS Enterprise の統合 18
1.2.1. 必要条件 19
1.2.2. 統合の設定 19
1.2.3. ARIS ユーザーを ARIS Process Mining に転送をする_basic-adv 26
1.2.3.1. アイデンティティ管理サービスの有効化_basic-adv 27
1.2.3.2. アイデンティティ管理サービスの設定 27
1.2.4. ユーザーを ARIS から ARIS Process Mining に転送する 29
1.2.5. ARIS Process Mining 資格情報を使用して ARIS にログオンする設定 30
1.2.5.1. ARIS Process Mining 資格情報でのログオン設定 31
2. サポートおよび法的情報 35
2.1. ドキュメンテーションのスコープ 35
2.2. データ保護 35
2.3. サポート 35
2.4. Legal notices 36

1. ARIS Process Mining と ARIS の統合

ARIS Process Mining と ARIS の統合では、追加のオプションと機能が提供されます。 たとえば、プロセス バリアントを ARIS Process Mining から ARIS に転送したり、プロセス コンプライアンス チェックを実行したり、アプリケーションを別のアプリケーションに切り替えたりできます。

提供される機能と統合の設定手順は、使用する ARIS バージョン (**Basic**、**Advanced**、**Enterprise**) によって変わります。

ARIS Basic および Advanced

ARIS **Basic** または **Advanced** を使用している場合は、「ARIS Basic および Advanced の統合」 [4]の章で記載されている設定ステップに従います。

ARIS Enterprise

ARIS **Enterprise** を使用している場合は、「ARIS Enterprise の統合」 [18]の章で記載されている設定ステップに従います。

注

ARIS と ARIS Process Mining を組み合わせたディプロイメントで使用する場合は、ARIS と ARIS Process Mining を個別に統合する必要はありません。

1.1. ARIS Basic および Advanced の統合

ARIS **Basic** または **Advanced** の統合では、以下のオプションと機能が提供されます。

ARIS Process Mining と ARIS の統合に関しては、少なくとも以下の機能を有効化および設定することをお勧めします。

- ARIS Process Mining から ARIS を開くリンク
- ARIS から ARIS Process Mining を開くリンク
- ARIS へのプロセス バリアントの転送
  プロセス バリアントの転送については、「プロセス バリアントを ARIS に転送する」の章を参照してください。
- プロセス適合分析
  適合分析の実行については、「プロセス適合の分析」の章を参照してください。

「統合の設定」 [5]の章には、ARIS Process Mining と ARIS での実行に必要な設定手順が記載されています。

さらに、オプションで以下の機能を設定して統合を拡張することもできます。

- ユーザーを ARIS から ARIS Process Mining に転送する [17]

1.1.1. 必要条件

ARIS Process Mining の必要条件

「ユーザー管理者」利用権限があること

「データ管理者」利用権限があること

ARIS Basic と ARIS Advanced の必要条件

「プロジェクト ルーム管理」権限があること。

注

ARIS Process Mining から ARIS へのバリアント転送を使用できるようにするには、同じ名前と、ユーザー名としてのメール アドレスを持つユーザー アカウントが ARIS Process Mining と ARIS で使用できる必要があります。

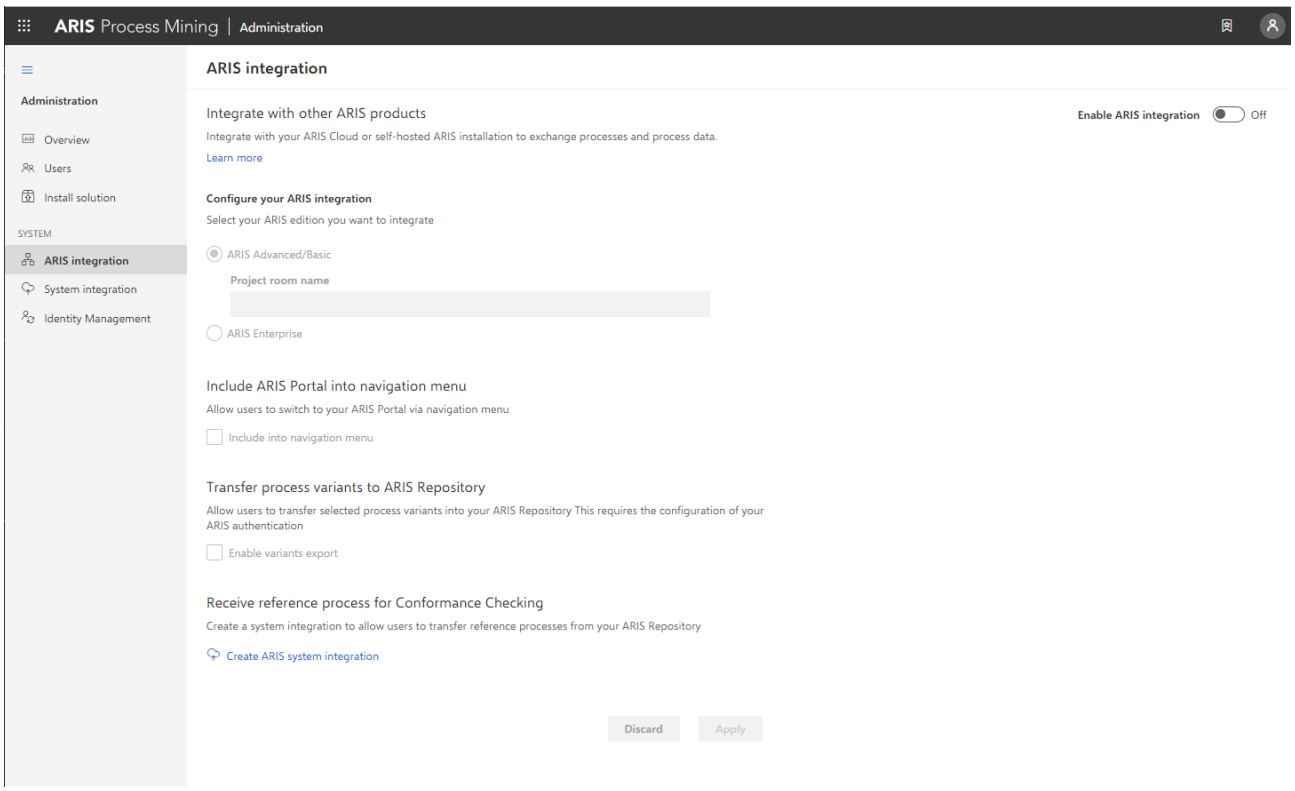
1.1.2. 統合の設定

ARIS Process Mining と ARIS の統合を設定するには、両方のアプリケーションを同時に Web ブラウザーの別々のタブで開きます。 一部の設定では、片方のアプリケーションからもう片方にデータをコピーする必要があります。

ARIS Process Mining で ARIS 統合ページを開く

1. ARIS Process Mining を開きます。
2. プログラム ヘッダーで、⁝⁝⁝ **[ナビゲーション メニュー]** アイコン、⚙ **[管理]** の順にクリックします。
3. **[管理]** パネルで **[ARIS 統合]** をクリックします。

[ARIS 統合] ページが開きます。



ARIS Process Mining を ARIS に接続して、ARIS へのリンクを有効にする

接続する ARIS プロジェクト ルームを指定して、ARIS Process Mining から ARIS に移動できる ARIS へのリンクを有効にします。

1. **[ARIS 統合の有効化]** オプションを有効にします。
2. **[ARIS 統合を設定してください]** にある **[ARIS Advanced/Basic]** を有効にします。
   接続するプロジェクト ルーム名 (「my_ARIS_ProjectRoom」など) を入力します。
3. **[「ARIS」をナビゲーション メニューに含めてください]** オプションを有効にします。
4. **[適用]** をクリックします。

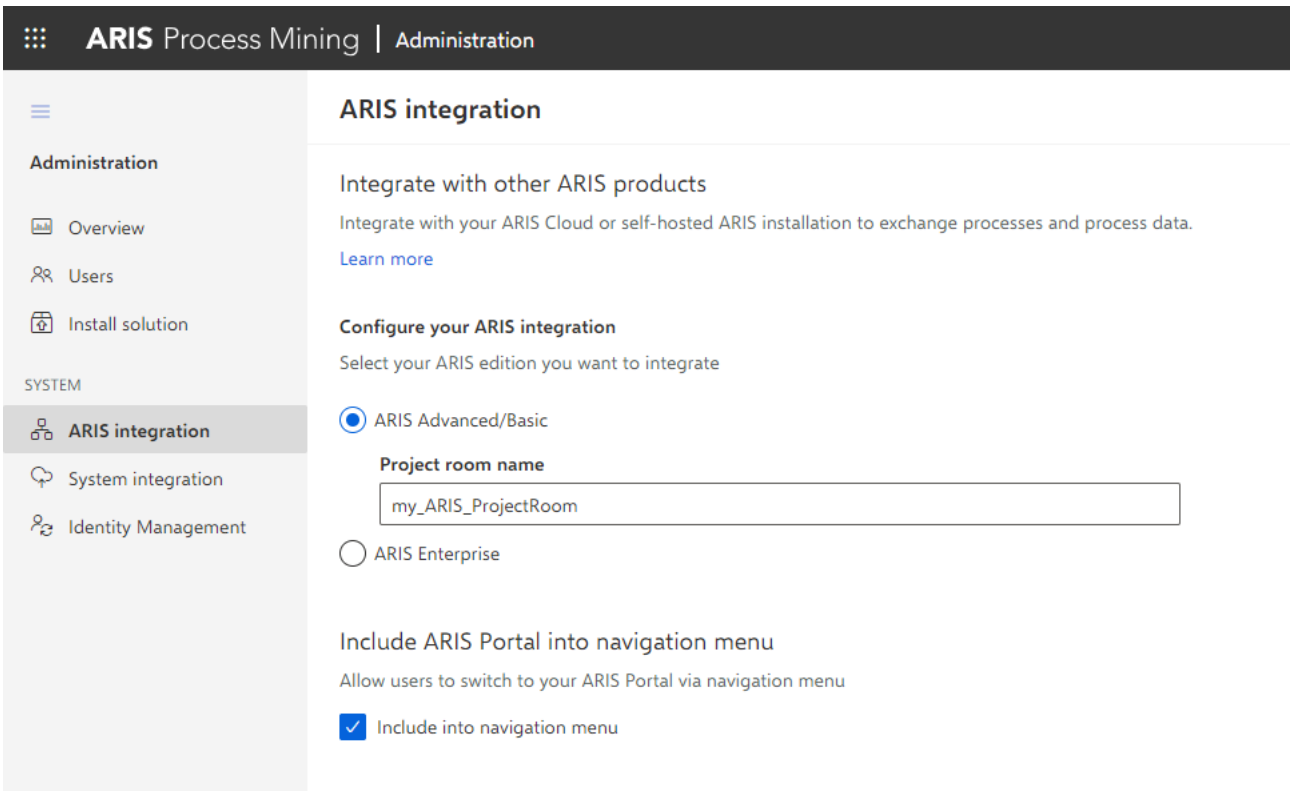
ARIS へのリンクが有効になります。

[ARIS 統合] ページが開いた状態を維持します。

[ARIS] リンクを **[ナビゲーション メニュー]** (⋮⋮⋮) に表示するには、[ARIS Process Mining] タブを再読み込みする必要があります。 メニューにリンクが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

例 1

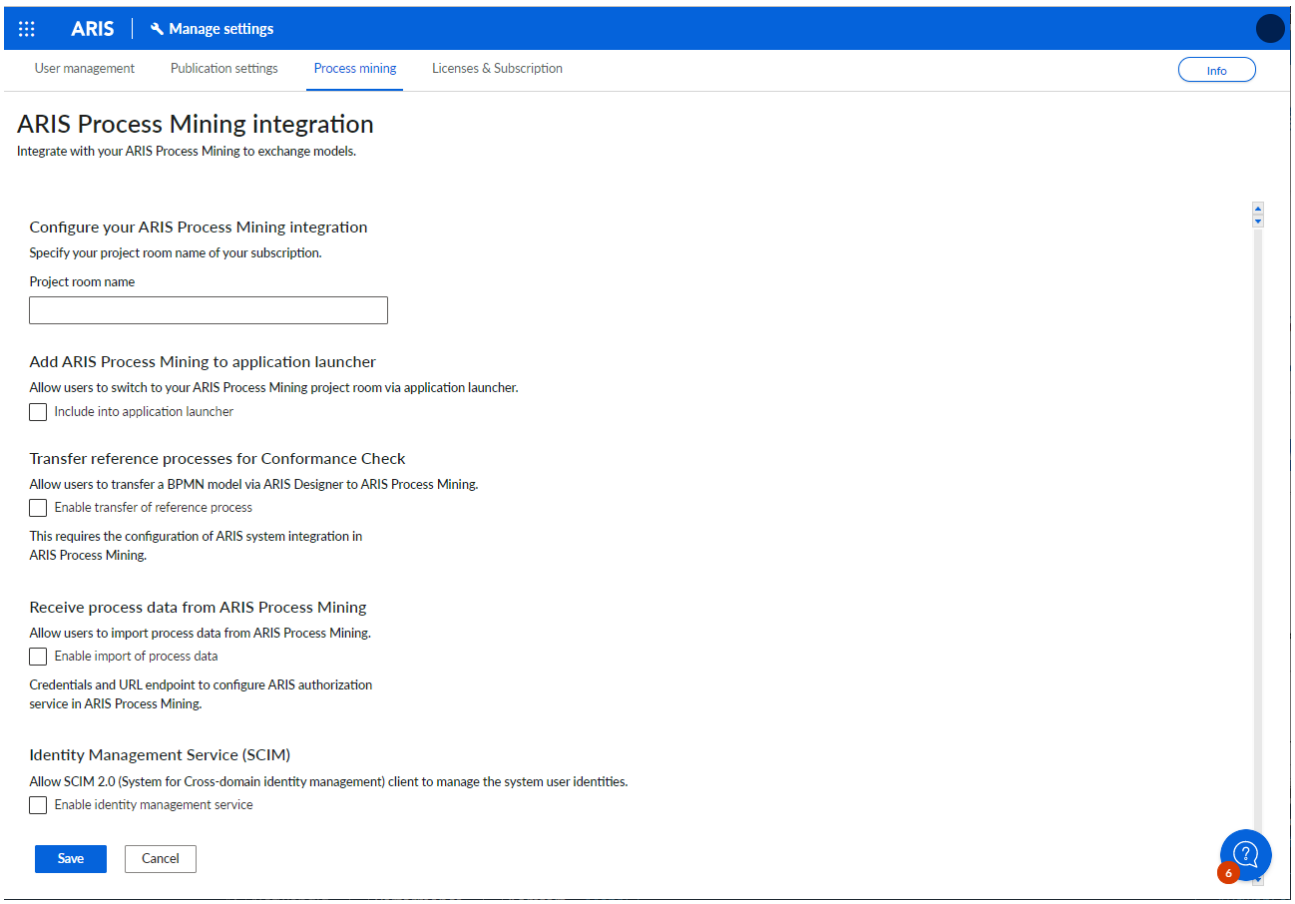
ARIS Advanced または Basic に接続して、**[ARIS Portal]** リンクを有効にします。



ARIS で ARIS Process Mining 統合ページを開く

1. Web ブラウザーの別のタブで ARIS を開きます。
2. **[アプリケーション起動ツール]**、**[管理]** の順にクリックします。
3. **[プロセスマイニング]** をクリックします。

[ARIS Process Mining 統合] ページが開きます。



ARIS を ARIS Process Mining に接続し、ARIS Process Mining へのリンクを有効にする

接続する ARIS Process Mining プロジェクト ルームを指定して、ARIS から ARIS Process Mining に移動できる ARIS Process Mining へのリンクを有効にします。

1. **[ARIS Process Mining 統合を設定してください]**で、接続する ARIS Process Mining プロジェクト ルームの名前 (「my_ProcessMining_ProjectRoom」など) を入力します。
2. **[ARIS Process Mining をアプリケーション起動ツールに追加]** の下にある **[アプリケーション起動ツールに追加]** オプションを有効にします。

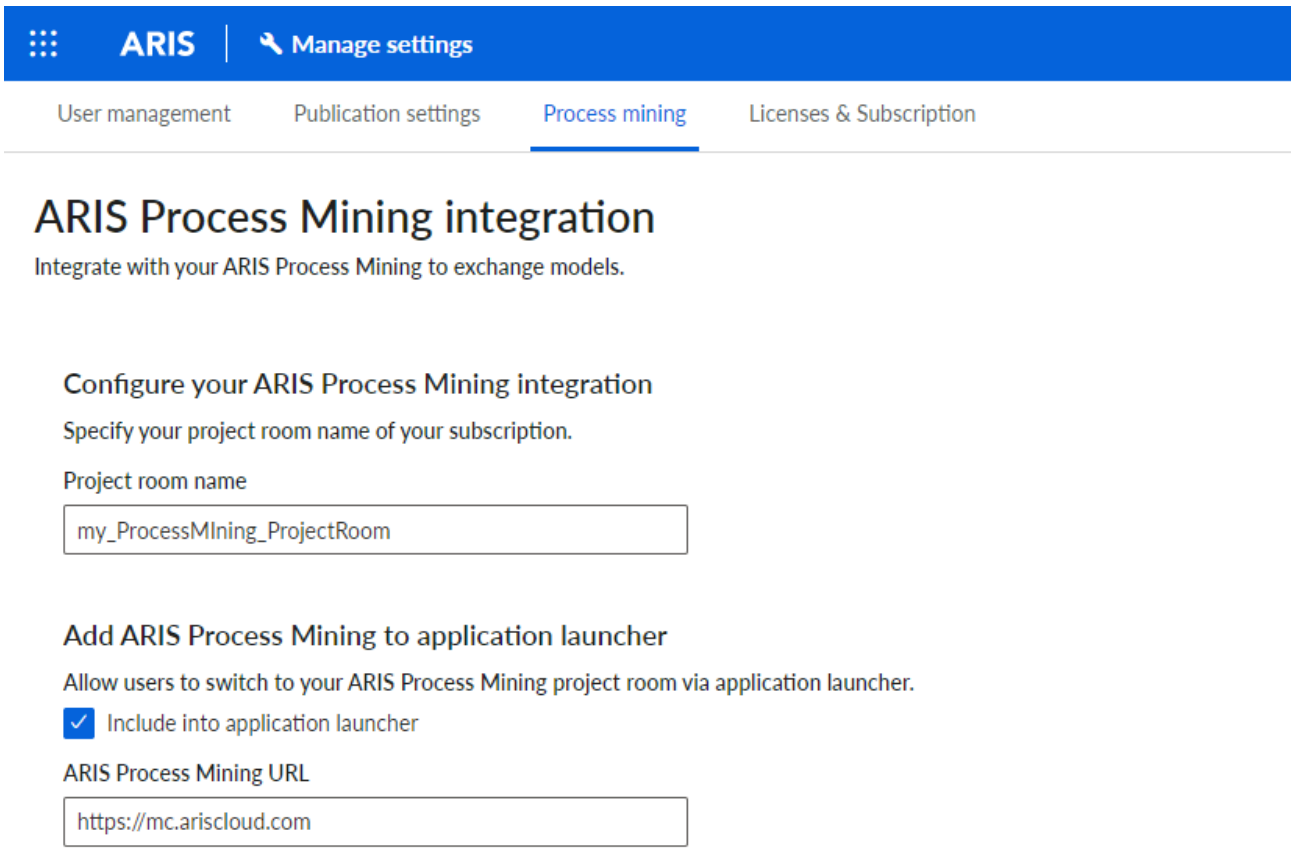
   [ARIS Process Mining URL] を入力します (例: https://mc.ariscloud.com)。
3. **[保存]** をクリックします。

ARIS Process Mining へのリンクが有効になります。

[アプリケーション起動ツール] メニューにリンクを表示するには、ARIS タブを再ロードする必要があります、メニューにリンクが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

例 2

ARIS Process Mining に接続し、ARIS で ARIS Process Mining リンクを有効にします。

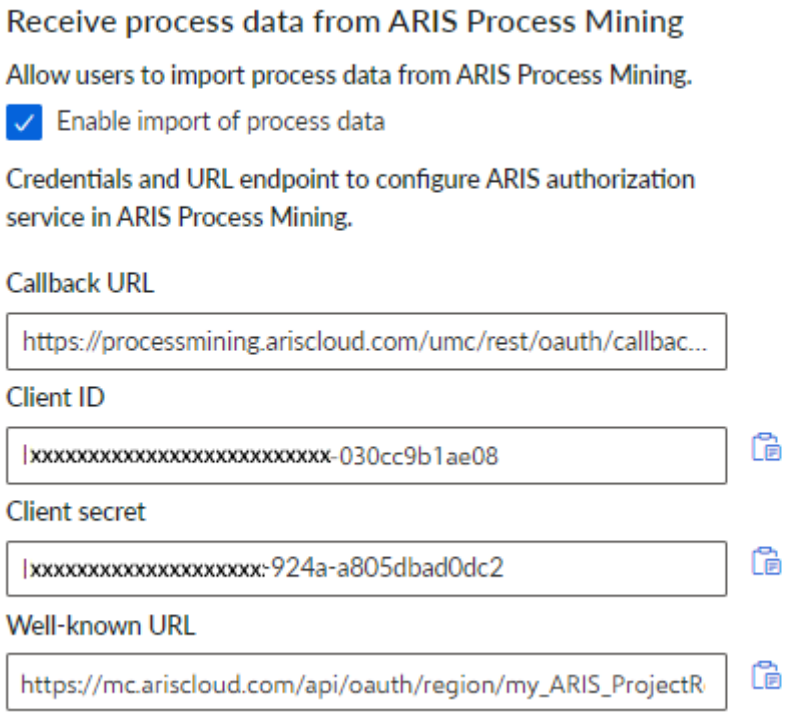


バリアント転送の有効化と設定

ARIS Process Mining でバリアント転送を設定する前に、まず、ARIS でプロセス データのインポートを有効にする必要があります。

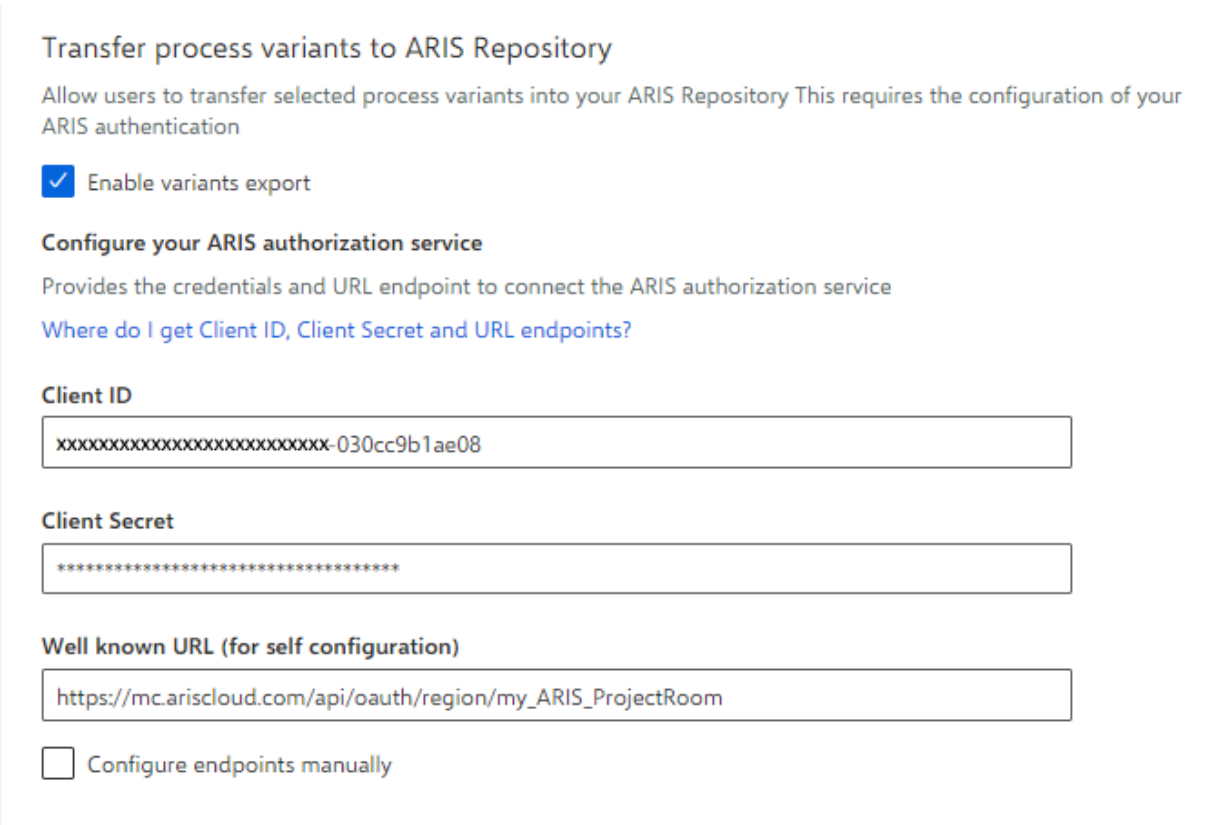
1. **[ARIS Process Mining からプロセス データを受け取る]** にある **[プロセス データのインポートを有効にする]** オプションを有効にします。
2. ARIS Process Mining プロジェクト ルームの **[コールバック URL]** を入力します。
   https://<ホスト名>/umc/rest/oauth/callback?tenant=<テナント ID>&provider=umc
   <ホスト名> を、ARIS Process Mining インストールのホスト名に置き換えます。 デフォルトのホスト名は **processmining.ariscloud.com** です。 <テナント ID> を、データ転送を有効にする ARIS Process Mining プロジェクト ルームの名前 (「my_ProcessMining_ProjectRoom」など) に置き換えます。
   例
   https://**processmining.ariscloud.com**/umc/rest/oauth/callback?tenant=**my_ProcessMining_ProjectRoom**&provider=umc

3. **[保存]** をクリックします。
   クライアント ID、クライアント シークレット、周知の URL が提供されます。 ARIS Process Mining でプロセス転送を設定するには、次の手順でアクセス データが必要です。 データをクリップボードにコピーしてから、**[ARIS 統合]** ページの該当フィールドに貼り付けます (以下の手順 6 の記述参照)。
   例



4. **[ARIS 統合]** ページがある [ARIS Process Mining] タブを開きます。
5. **[プロセス バリアントを ARIS リポジトリへ転送]** の下にある **[バリアントのエクスポートを有効化]** オプションを有効にします。

6. **[ARIS Process Mining 統合]** ページで提供されているクライアント ID、クライアント シークレット、周知の URL をコピーし、対応する入力フィールドに挿入します。
   例



7. **[適用]** をクリックします。

バリアント転送が有効化および設定されました。

適合分析のためにプロセス転送を有効化および設定する

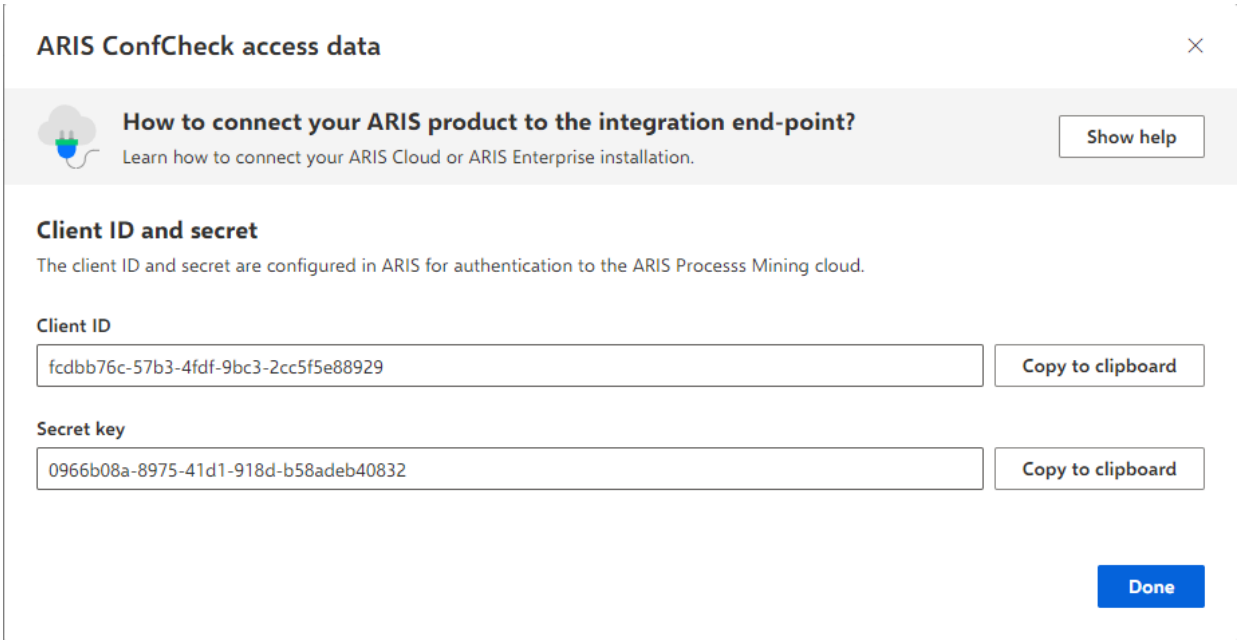
ARIS でプロセス転送を設定するには、まず、ARIS Process Mining で ARIS システム統合を作成する必要があります。

必要条件

前述のとおり、ARIS Process Mining へのリンクが有効化されている必要があります。

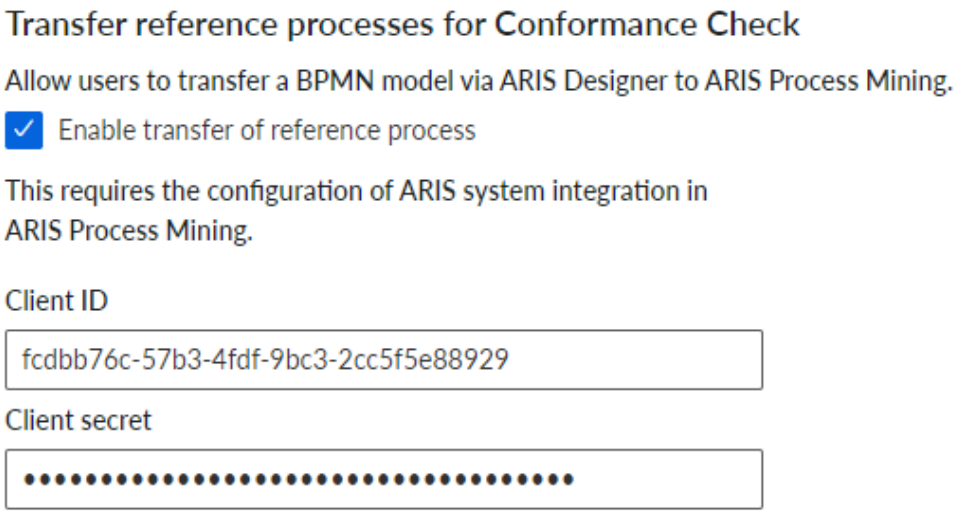
1. **[ARIS 統合]** の下の**[ARIS システム統合の作成]** をクリックします。 対応するダイアログ ボックスが開きます。
2. 「ARIS ConfCheck」などの名前を入力し、オプションで説明を入力します。
3. **[付与タイプ (OAuth)]** として **[クライアント資格情報キー]** が選択されていることを確認します。

4. **[追加]** をクリックします。 **[ARIS Connect アクセス データ]** ダイアログ ボックスが開きます。
   ダイアログ ボックスにクライアント ID とシークレットが表示されます。 ダイアログ ボックスを開いた状態を維持します。 ARIS でプロセス転送を設定するには、次の手順でアクセス データが必要になります。 データをクリップボードにコピーしてから、**[ARIS Process Mining 統合]** ページの該当フィールドに貼り付けます (以下の手順 8 の記述参照)。
   例
   ARIS システム統合のアクセス データ。



   [完了] をクリックするとダイアログ ボックスが閉じて、ARIS システム統合が作成され、指定した名前が **[システム統合]** コンポーネントの一覧に表示されます。 一覧に表示されるシステム統合のステータスは無視してかまいません。
5. **[ARIS Process Mining 統合]** ページで [ARIS] タブを開きます。
6. 前述のとおり、ARIS Process Mining へのリンクが有効化されていることを確認します。
7. **[適合チェックのために参照プロセスを転送する]** にある **[参照プロセスの転送を有効にする]** オプションを有効にします。

8. 手順 4 の記述どおりに、ARIS Process Mining で作成した **[ARIS システム統合]** から提供されたクライアント ID とシークレットをコピーします。データを該当する入力フィールドに挿入します。

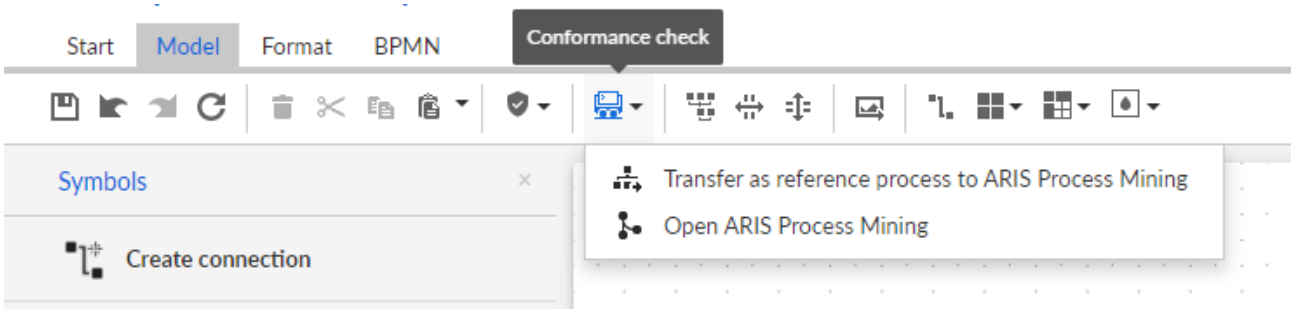


[保存] をクリックします。

適合分析のためのプロセス転送が有効化および設定されます。

これで、BPMN モデルを ARIS から ARIS Process Mining に転送できます。 この機能により、ARIS Process Mining を使用して適合チェックを実行できるようになります。

[参照モデルとして ARIS Process Mining へ転送] ボタンが ARIS モデル デザイナーで利用できるようになります。 BPMN モデルを開き、**[モデル]** タブで **[適合チェック]**ボタン、**[参照モデルとして ARIS Process Mining へ転送]** の順にクリックします。



1.1.3. ARIS ユーザーを ARIS Process Mining に転送をする_basic-adv

名、姓、電子メール アドレスなどのユーザー データを ARIS から ARIS Process Mining に転送できます。 ARIS Process Mining から転送されたユーザーを削除することもできます。

ARIS ユーザーの転送と削除については
「ARIS ユーザーを ARIS Process Mining に転送する」の章を参照してください。 [17]の章を参照してください。

ユーザー転送を設定するには、以下の手順を実行します。

- ARIS Process Mining でアイデンティティ管理サービスを有効にします。 [27]
- ARIS でアイデンティティ管理サービスを設定する。 [27]

1.1.3.1. アイデンティティ管理サービスの有効化_basic-adv

ARIS Process Mining でアイデンティティ管理サービス (SCIM) を有効にします。

手順

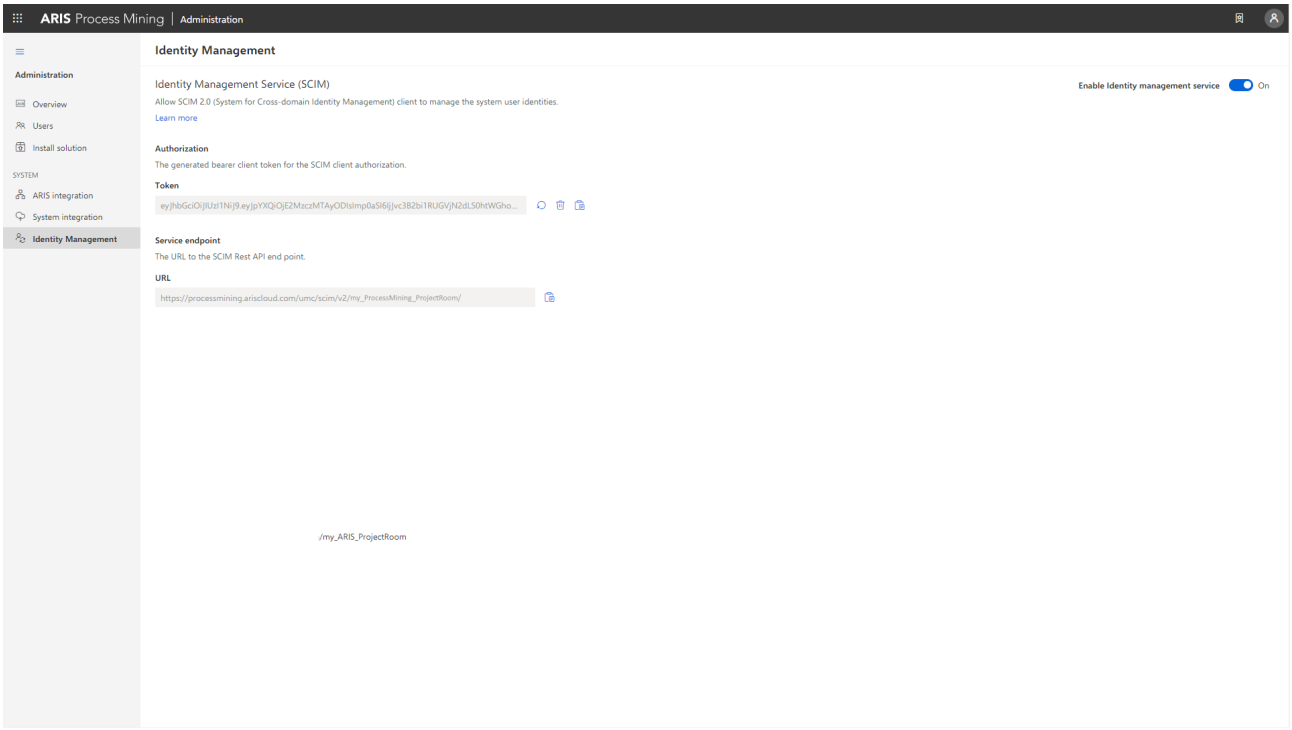
1. プログラム ヘッダーで、**[ナビゲーション メニュー]** アイコン、**[管理]** の順にクリックします。
2. **[管理]** パネルで **[アイデンティティ管理]** をクリックします。
3. **[アイデンティティ管理サービスの有効化]** オプションを有効にします。

アイデンティティ管理サービスが有効化されます。 SCIM Rest API 終了ポイントへのトークンと URL が該当する**トークン**と **URL** のフィールドに表示されます。

ARIS でアイデンティティ管理サービスを設定するのに、このデータが必要です。提供されたトークンと URL をクリップボードにコピーしてから、**[ARIS Process Mining 統合]** ページの対応するフィールドに貼り付けます。 次の章の「アイデンティティ管理の設定」 [14]を参照します。

例 3

ARIS Process Mining でアイデンティティ管理を有効にします。



1.1.3.2. アイデンティティ管理の設定_basic-adv

ARIS でアイデンティティ管理を設定します。

必要条件

「ユーザー管理者」利用権限があること

手順

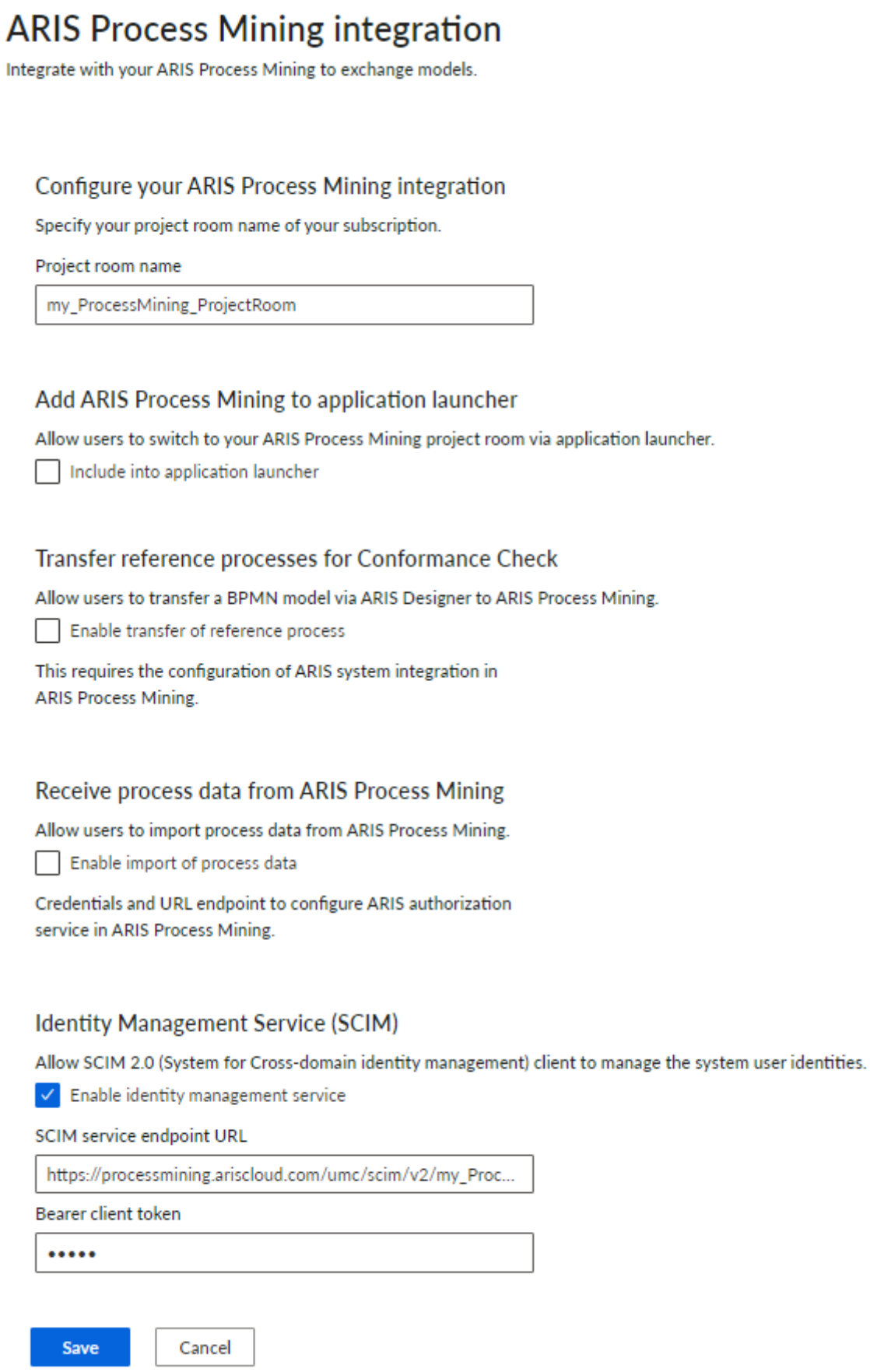
1. Web ブラウザーの別のタブで ARIS を開きます。
2. **[アプリケーション起動ツール]**、**[管理]** の順にクリックします。 **[設定]** が表示されます。
3. **[プロセスマイニング]** をクリックします。
4. **[ARIS Process Mining 統合を設定してください]** で、接続する ARIS Process Mining プロジェクト ルームの名前 (「my_ProcessMining_ProjectRoom」など) を入力します。
5. **[アイデンティティ管理サービス (SCIM)]** にある **[アイデンティティ管理サービスの有効化]** オプションを有効にします。
   対応する入力フィールドに **[SCIM エンドポイント URL]** と **[ベアラー クライアント トークン]** を入力します。 データは、アイデンティティ管理サービスを有効にした [14] **[ARIS 統合]** ページに表示されています。
6. **[保存]** をクリックします。

アイデンティティ管理を設定しました。

これで、ユーザーを ARIS から ARIS Process Mining に転送する [17]ことができます。

例 4

ARIS でアイデンティティ管理を設定します。


ARIS Process Mining integration
Integrate with your ARIS Process Mining to exchange models.
Configure your ARIS Process Mining integration
Specify your project room name of your subscription.
Project room name
my_ProcessMining_ProjectRoom
Add ARIS Process Mining to application launcher
Allow users to switch to your ARIS Process Mining project room via application launcher.
Include into application launcher
Transfer reference processes for Conformance Check
Allow users to transfer a BPMN model via ARIS Designer to ARIS Process Mining.
Enable transfer of reference process
This requires the configuration of ARIS system integration in ARIS Process Mining.
Receive process data from ARIS Process Mining
Allow users to import process data from ARIS Process Mining.
Enable import of process data
Credentials and URL endpoint to configure ARIS authorization service in ARIS Process Mining.
Identity Management Service (SCIM)
Allow SCIM 2.0 (System for Cross-domain identity management) client to manage the system user identities.
Enable identity management service
SCIM service endpoint URL
https://processmining.ariscloud.com/umc/scim/v2/my_Proc...
Bearer client token
•••••
Save
Cancel

1.1.4. ユーザーの転送

既存のユーザーを ARIS から ARIS Process Mining に転送することも、既に ARIS Process Mining から転送されたユーザーを削除することもできます。

必要条件

アイデンティティ管理サービスが ARIS Process Mining で有効化されていること。 [27]

アイデンティティ管理サービスが ARIS で設定されていること。 [27]

手順

1. Web ブラウザーの別のタブで ARIS を開きます。
2. **[アプリケーション起動ツール]**、**[管理]** の順にクリックします。
3. **[ユーザー管理]** をクリックします。
4. **[ARIS Process Mining へのプロビジョン ユーザー]** をクリックします。 対応するダイアログ ボックスが開きます。
5. ARIS Process Mining に転送するユーザーを選択します。
6. **[+ ユーザーの追加]** をクリックします。
7. 選択されているユーザーを ARIS Process Mining から削除する場合は、**[ユーザーの削除]をクリックします。** をクリックします。

選択したユーザーは ARIS Process Mining に転送されるか、ARIS Process Mining から削除されます。

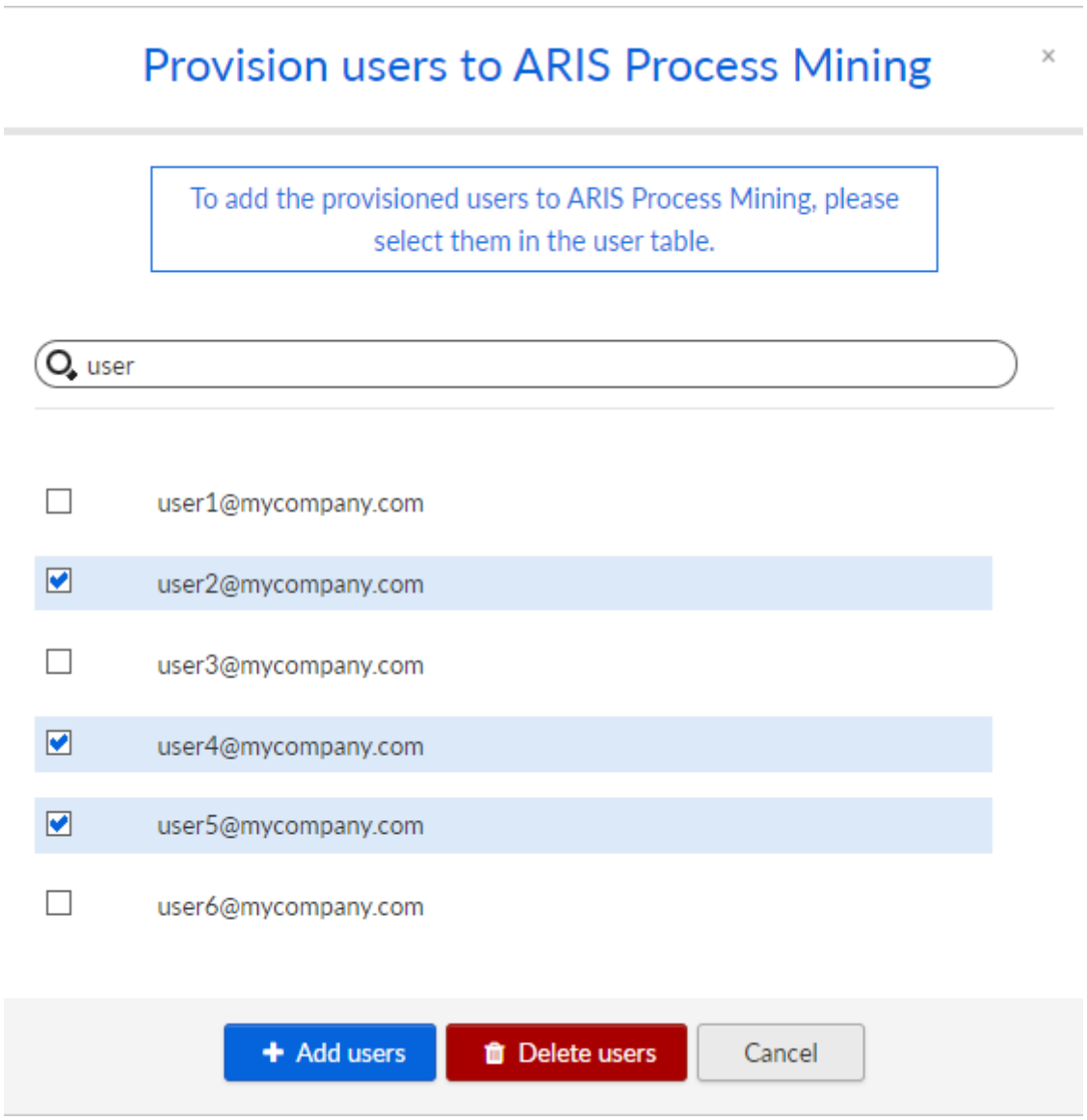
ARIS Process Mining に転送されたユーザーには、ARIS Process Mining にログオンできる旨の電子メールが通知されます。

注釈

転送されたユーザーは、必要な利用権限とユーザー ロールがない状態で ARIS Process Mining に作成されます。 ユーザーがログインできるようにするには、必要な権限とユーザー ロールを割り当てる必要があります。 詳細については、「ユーザーの管理」の章を参照してください。

例 5

既存のユーザーを ARIS から ARIS Process Mining に転送します。



1.2. ARIS Enterprise の統合

ARIS Enterprise の統合では、以下のオプションと機能が提供されます。

ARIS Process Mining と ARIS の統合に関しては、少なくとも以下の機能を設定することをお勧めします。

- ARIS Process Mining から ARIS を開くリンク
- ARIS から ARIS Process Mining を開くリンク
- ARIS へのプロセス バリアントの転送
  プロセス バリアントの転送については、「プロセス バリアントを ARIS に転送する」の章を参照してください。
- プロセス適合分析
  適合分析の実行については、「プロセス適合の分析」の章を参照してください。

「統合の設定」 [19]の章には、ARIS Process Mining と ARIS での実行に必要な設定手順が記載されています。

さらに、オプションで以下の機能を設定して統合を拡張することもできます。

- ARIS Process Mining 資格情報を使用して ARIS にログオンする [30]
- ARIS ユーザーを ARIS Process Mining に転送する [29]

1.2.1. 必要条件

ARIS Process Mining の必要条件

「ユーザー管理者」利用権限があること

「データ管理者」利用権限があること

ARIS の必要条件

「ユーザー管理者」利用権限があること

「技術設定管理者」利用権限があること。

注

ARIS Process Mining から ARIS へのバリアント転送を使用できるようにするには、同じ名前と、ユーザー名としてのメール アドレスを持つユーザー アカウントが ARIS Process Mining と ARIS で使用できる必要があります。

1.2.2. 統合の設定

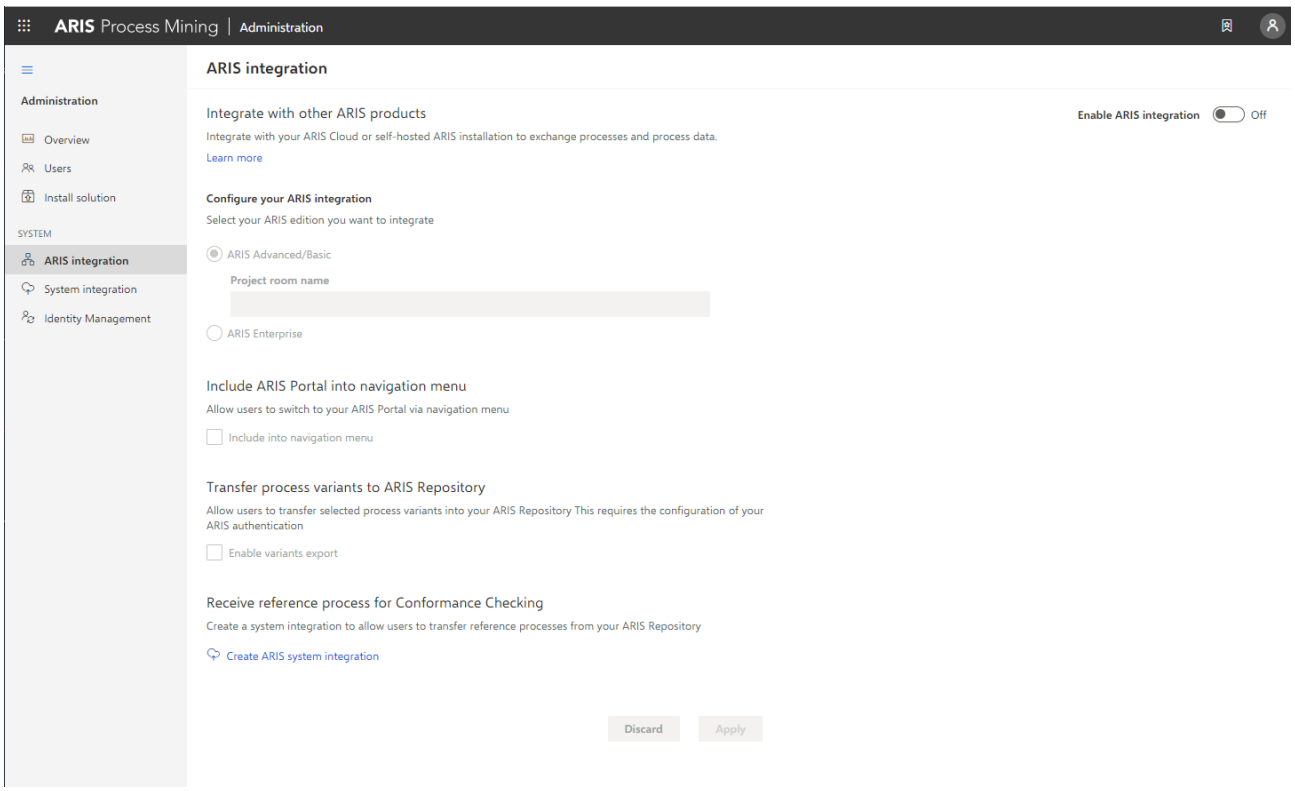
ARIS Process Mining と ARIS の統合を設定するには、両方のアプリケーションを同時に Web ブラウザーの別々のタブで開きます。 一部の設定では、片方のアプリケーションからもう片方にデータをコピーする必要があります。

手順

ARIS Process Mining で ARIS 統合ページを開く

1. ARIS Process Mining を開きます。
2. プログラム ヘッダーで、⁝⁝⁝ **[ナビゲーション メニュー]** アイコン、⚙ **[管理]** の順にクリックします。
3. **[管理]** パネルで **[ARIS 統合]** をクリックします。

[ARIS 統合] ページが開きます。



ARIS Process Mining を ARIS に接続して、ARIS へのリンクを有効にする

接続する ARIS プロジェクト ルームを指定して、ARIS Process Mining から ARIS に移動できる ARIS へのリンクを有効にします。

1. **[ARIS 統合の有効化]** オプションを有効にします。
2. **[ARIS 統合を設定してください]** にある **[ARIS Enterprise]** を有効にします。
   接続するプロジェクト ルームを含む ARIS Enterprise エディションの URL を指定します。 URL はブラウザーのアドレス バーからコピーできます。 URL を次の形式で指定します。
   https://<ホスト名>/#<ARIS プロジェクト ルーム名>
   例
   https://mycompany.ariscloud.com/#my_ARIS_ProjectRoom
3. **[「ARIS」 をナビゲーション メニューに含めてください]** オプションを有効にします。
4. **[適用]** をクリックします。

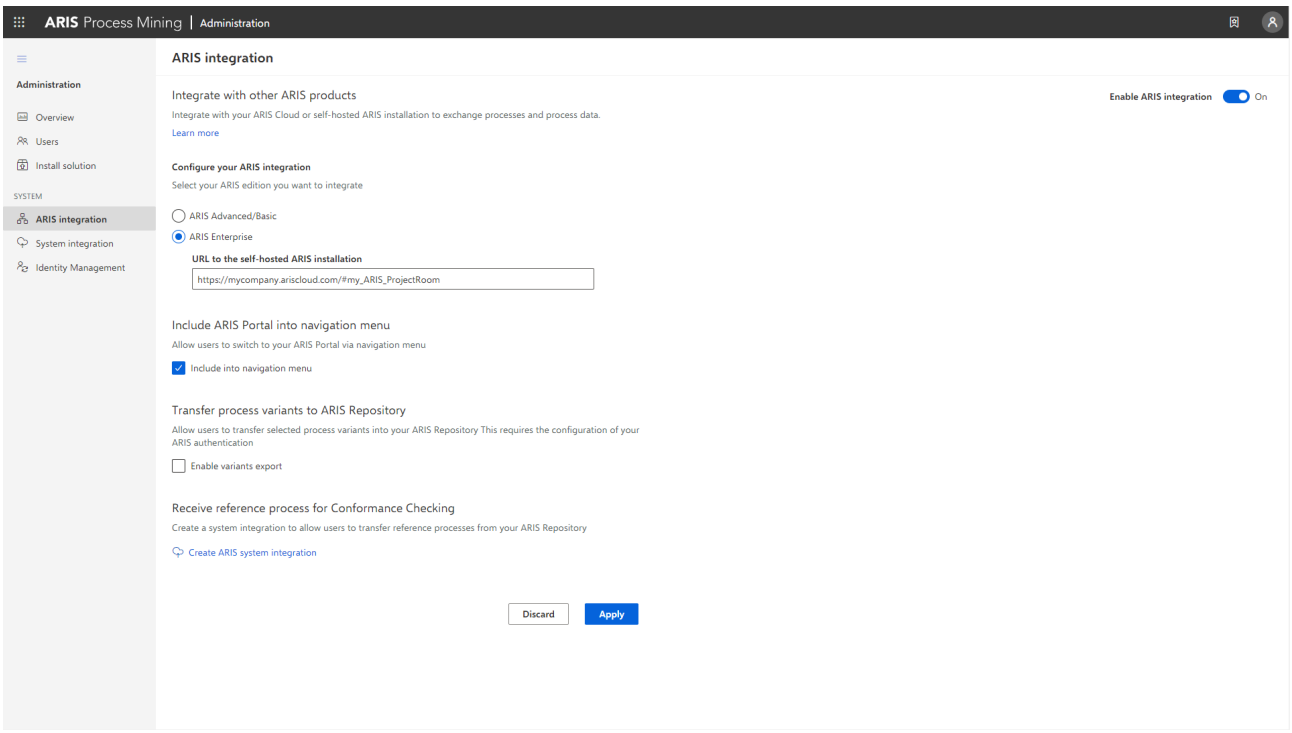
ARIS へのリンクが有効になります。

[ARIS 統合] ページが開いた状態を維持します。

[ARIS] リンクを **[ナビゲーション メニュー]** (⋮⋮⋮) に表示するには、[ARIS Process Mining] タブを再読み込みする必要があります。 メニューにリンクが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

例 6

ARIS Enterprise に接続して、**[ARIS]** リンクを有効にします。



ARIS 管理を開く

1. Web ブラウザーの別のタブで ARIS を開きます。
2. **[アプリケーション起動ツール]**、**[管理]** の順にクリックします。 **[設定]** が表示されます。

ARIS 管理が開きます。

ARIS を ARIS Process Mining に接続し、ARIS Process Mining へのリンクを有効にする

接続する ARIS Process Mining プロジェクト ルームを指定して、ARIS から ARIS Process Mining に移動できる ARIS Process Mining へのリンクを有効にします。

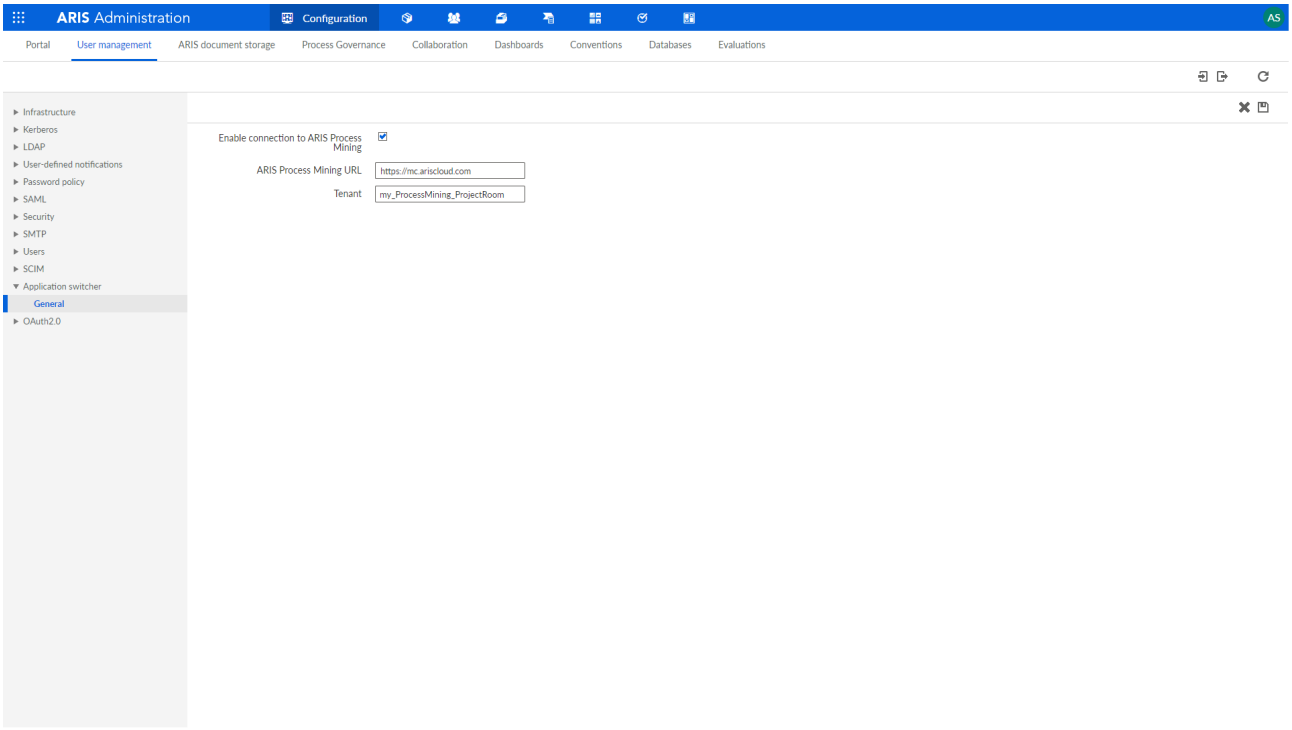
1. **[設定]**、**[ユーザー管理]** の順にクリックします。
2. **[アプリケーション スイッチャー]** の横にある矢印をクリックします。
3. **[全般]** をクリックします。
4. **[編集]** をクリックします。
5. **[ARIS Process Mining の接続を有効化]** オプションを有効にします。
6. **[ARIS Process Mining URL]** を入力します (例: https://mc.ariscloud.com)。
7. **[テナント]** 入力ボックスに、接続する ARIS Process Mining プロジェクト ルームの名前 (「my_ProcessMining_ProjectRoom」など) を入力します。
8. **[保存]** をクリックします。

ARIS Process Mining へのリンクが有効になります。

[アプリケーション起動ツール] (⁝⁝⁝) にリンクを表示するには、ARIS タブを再読み込みする必要があります。メニューにリンクが表示されるまで、しばらく時間がかかる場合があります。

例 7

ARIS Process Mining に接続し、ARIS で ARIS Process Mining リンクを有効にします。



バリアント転送の有効化と設定

ARIS Process Mining でバリアント転送を設定する前に、まず、ARIS で接続線を作成する必要があります。

1. **[アプリケーション]** をクリックします。
2. ＋ **[アプリケーションの追加]** をクリックします。
3. 名前 (「ARIS Process Mining への接続」など) を入力します。
4. オプションで説明を入力します。
5. **[付与タイプ]** ドロップダウン メニューで、**[認証コード]** を選択します。
6. **[スコープ]** 入力フィールドに **[UserProfile]** を入力します。
7. ARIS Process Mining プロジェクト ルームの **[リダイレクト URL]** を入力します。

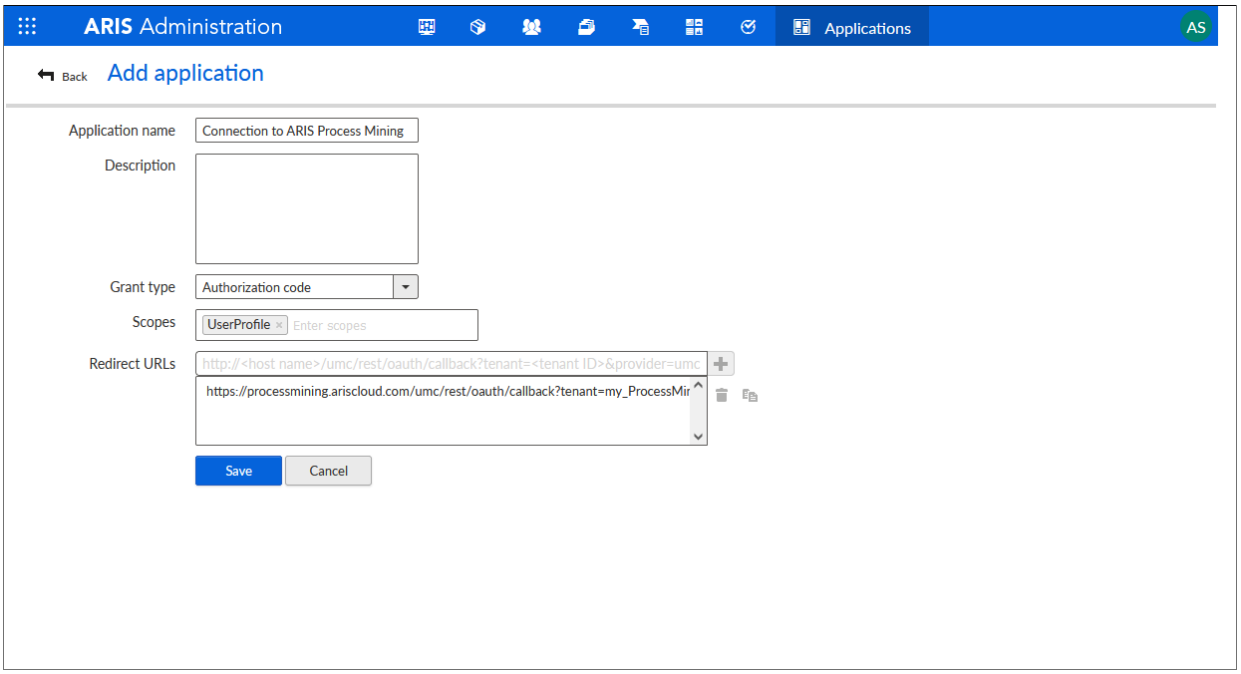
   https://<ホスト名>/umc/rest/oauth/callback?tenant=<テナント ID>&provider=umc

   <ホスト名> を、ARIS Process Mining URL のホスト名に置き換えます。 デフォルトのホスト名は **processmining.ariscloud.com** です。 **<テナント ID>** を、接続する ARIS Process Mining プロジェクト ルーム名に置き換えます。

   例

   https://**processmining.ariscloud.com**/umc/rest/oauth/callback?tenant=**my_ProcessMining_ProjectRoom**&provider=umc

8. **[+ 追加]** をクリックします。



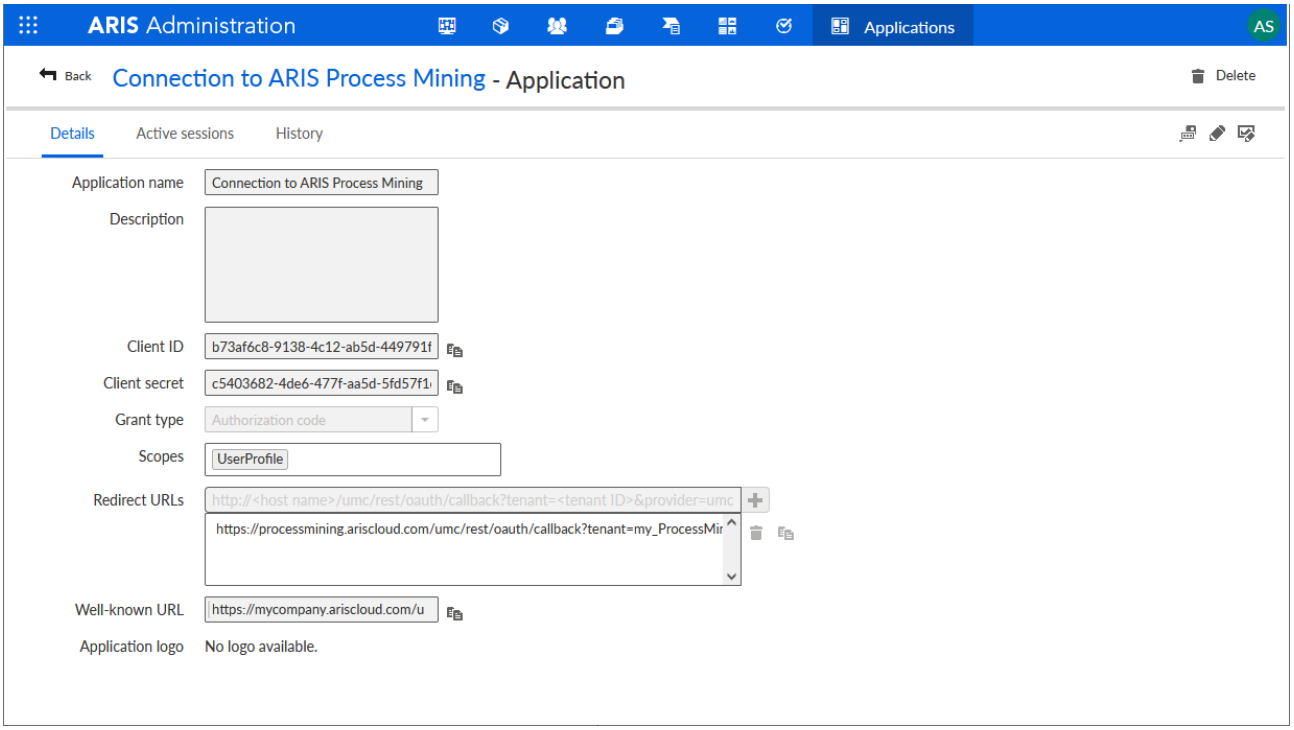
9. **[保存]** をクリックします。

ARIS Process Mining への接続が作成されました。

作成されたアプリケーションは、クライアント ID、クライアント シークレット、周知の URL を提供します。ARIS Process Mining でバリアント転送を設定するには、これらのアクセス データが必要です。 データをクリップボードにコピーしてから、ARIS Process Mining の対応するフィールドに挿入します。

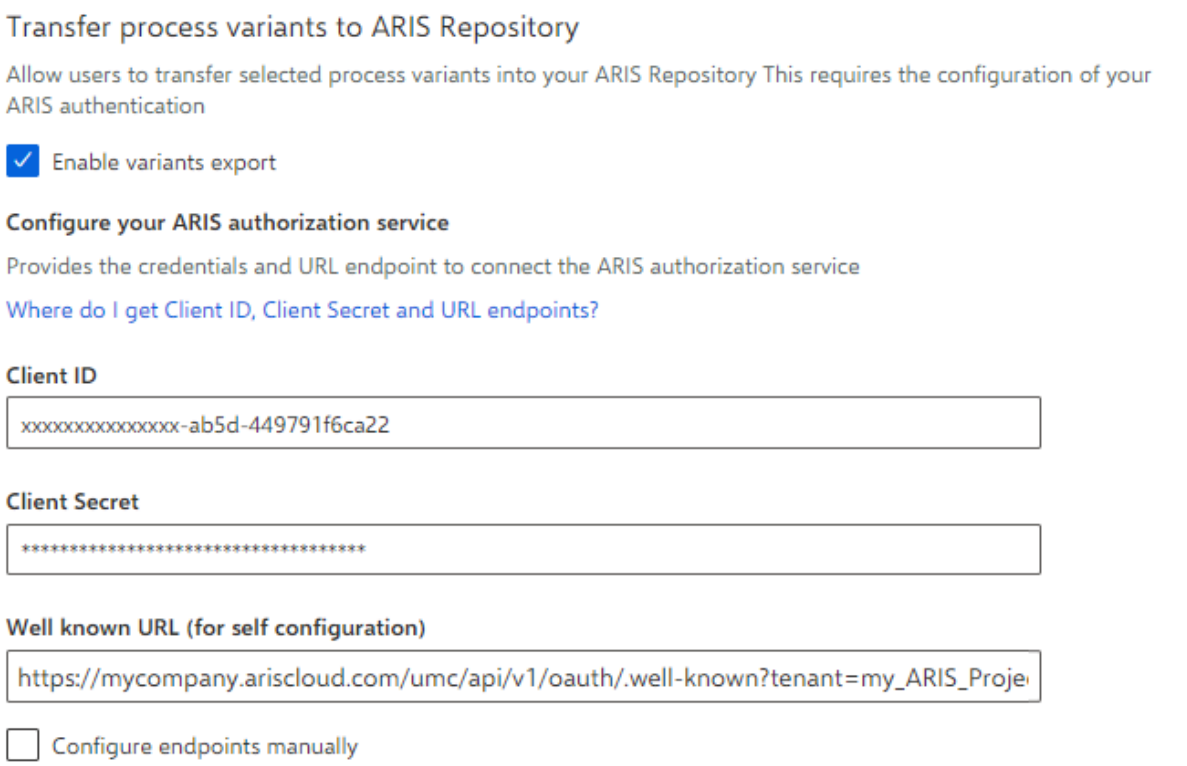
例 8

アプリケーションによって提供されるアクセス データ



ARIS Process Mining でバリアント転送を設定する

1. **[ARIS 統合]** ページがある [ARIS Process Mining] タブを開きます。
2. **[プロセス バリアントを ARIS リポジトリへ転送]** の下にある **[バリアントのエクスポートを有効化]** オプションを有効にします。
3. ARIS で作成された**アプリケーション**によって提供されているクライアント ID、クライアント シークレット、周知の URL をコピーし、対応する入力フィールドに挿入します。
   例



4. **[適用]** をクリックします。

バリアント転送が有効化および設定されました。

適合分析のための参照プロセス転送を有効化および設定する

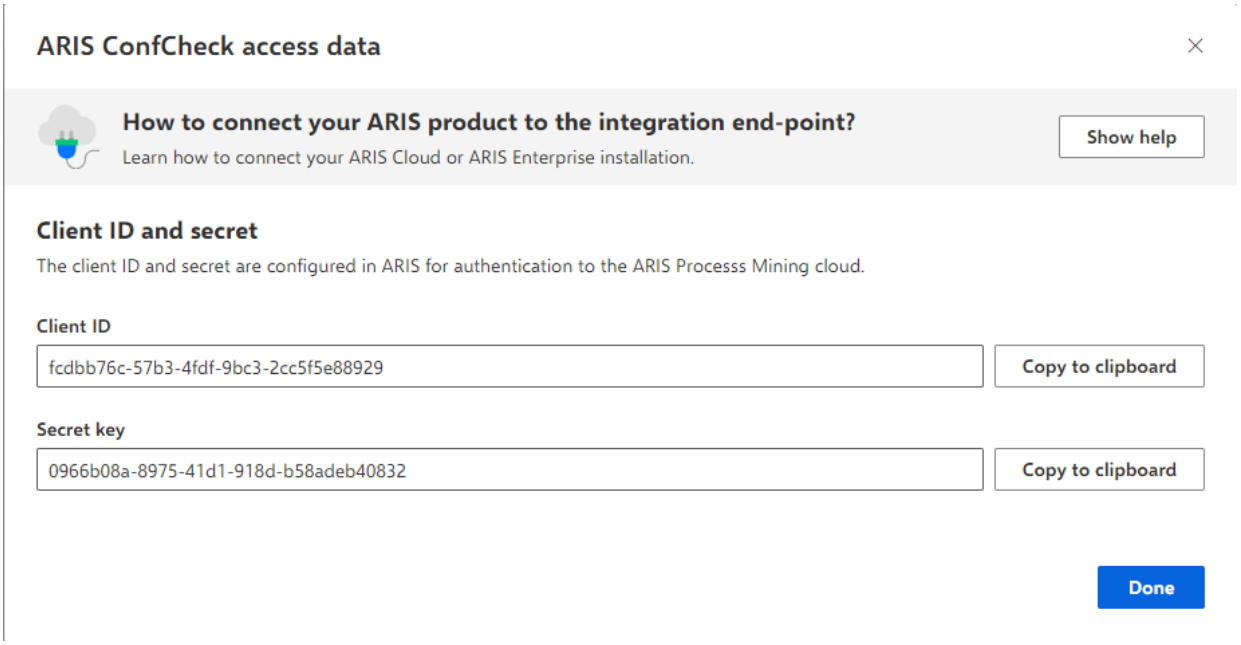
ARIS で必要な接続を設定するには、まず、ARIS Process Mining で ARIS システム統合を作成する必要があります。

必要条件

前述のとおり、ARIS Process Mining へのリンクが有効化されている必要があります。

1. **[ARIS 統合]** の下の**[ARIS システム統合の作成]** をクリックします。 対応するダイアログ ボックスが開きます。
2. 「ARIS ConfCheck」などの名前を入力し、オプションで説明を入力します。

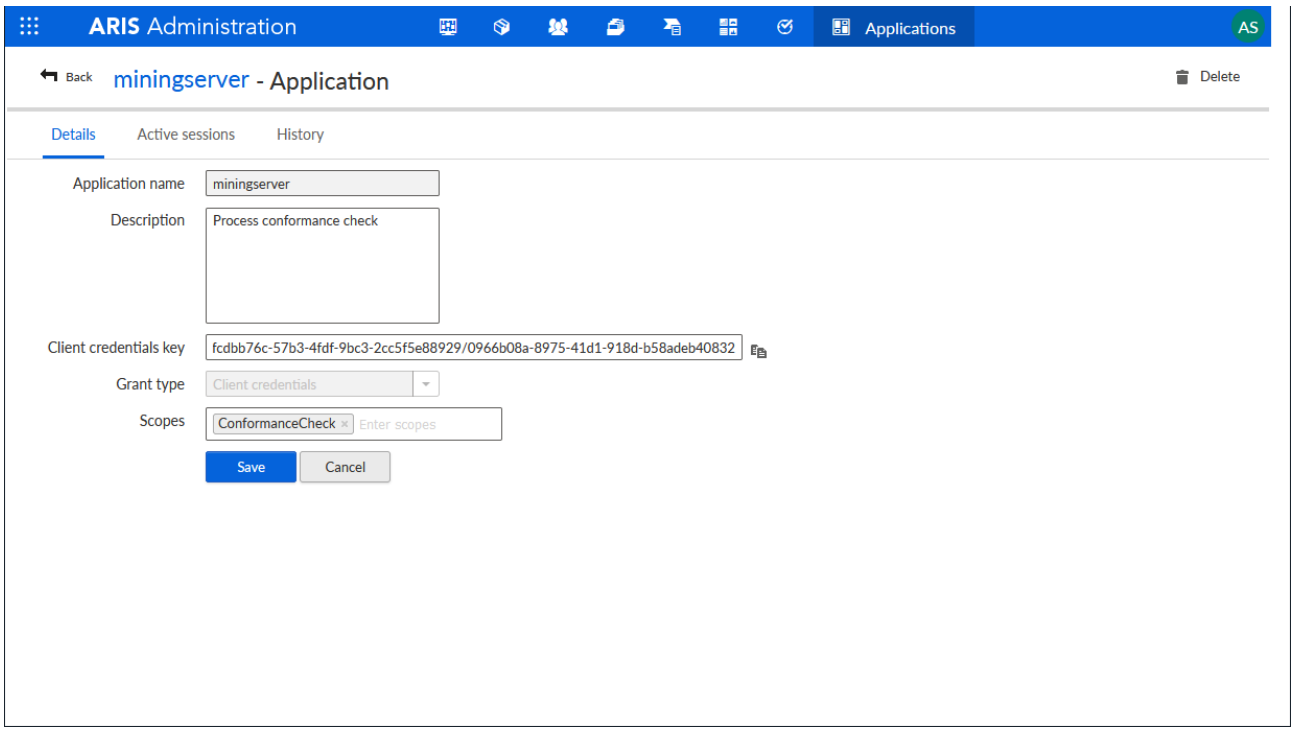
3. **[付与タイプ (OAuth)]** として **[クライアント資格情報キー]** が選択されていることを確認します。
4. **[追加]** をクリックします。 **[ARIS Connect アクセス データ]** ダイアログ ボックスが開きます。
   ダイアログ ボックスにクライアント ID とシークレットが表示されます。 ARIS でプロセス転送を設定するには、次の手順でアクセス データが必要になります。 データをクリップボードにコピーしてから、**[ARIS Process Mining 統合]** ページの該当フィールドに挿入します (以下の手順 8 の記述参照)。
   例
   ARIS システム統合のアクセス データ。



   [完了] をクリックするとダイアログ ボックスが閉じて、ARIS システム統合が作成され、指定した名前が **[システム統合]** コンポーネントの一覧に表示されます。 一覧に表示されるシステム統合のステータスは無視してかまいません。
5. [ARIS Process Mining 統合] ページがある [ARIS] タブを開きます。
6. **[アプリケーション]** をクリックします。
7. **ARIS Process Mining** ボタンをクリックします。 **miningserver** アプリケーションの **[もっと見る]** ページが開きます。
8. **[編集]** ボタンをクリックします。
9. アプリケーションの設定を指定します。
   a. オプションで説明 (「プロセス適合チェック」など) を入力できます。
   b. 対応する入力フィールドにクライアント資格情報キーを入力します。
      手順 4 の記述どおりに、ARIS システム統合からクライアント ID とシークレットをコピーします。以下のように、クライアント ID とシークレットをクライアント情報キーにつなげます。
      <クライアント キー>/<秘密鍵>
      例
      ef1bf998-9658-4433-94d6-1fe8209ab36b/81cbce47-1e67-43c3-a26c-764d85a47126
   c. **[スコープ]** 入力フィールドで API スコープを指定します。 ARIS Process Mining を登録して適合チェックを実行するには、**[ConformanceCheck]** API スコープを追加します。
   d. **[保存]** をクリックします。

例 9

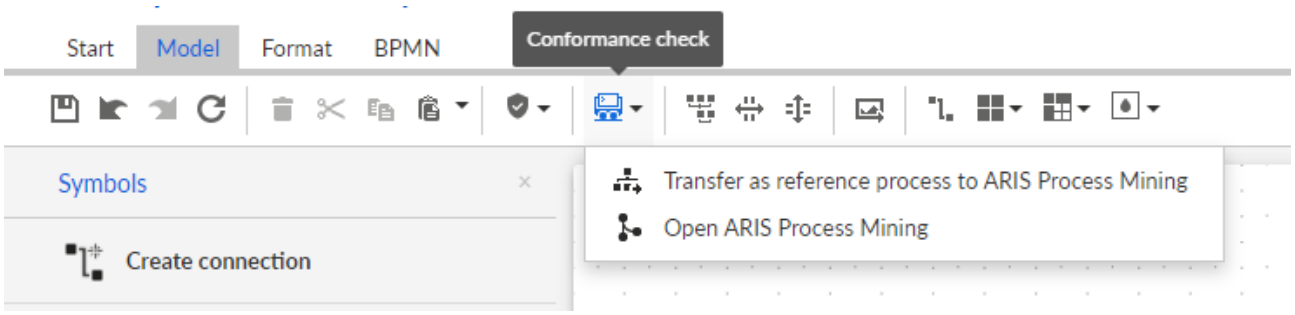
[miningserver] アプリケーションを設定します。



適合分析のための参照プロセス転送が有効化および設定されます。

これで、BPMN モデルを ARIS から ARIS Process Mining に転送できます。 この機能により、ARIS Process Mining を使用して適合チェックを実行できるようになります。

[参照モデルとして ARIS Process Mining へ転送] ボタンが ARIS モデル デザイナーで利用できるようになります。 BPMN モデルを開き、**[モデル]** タブで **[適合チェック]**ボタン、**[参照モデルとして ARIS Process Mining へ転送]** の順にクリックします。



1.2.3. ARIS ユーザーを ARIS Process Mining に転送をする_basic-adv

名、姓、電子メール アドレスなどのユーザー データを ARIS から ARIS Process Mining に転送できます。 ARIS Process Mining から転送されたユーザーを削除することもできます。

ARIS ユーザーの転送と削除については「ARIS ユーザーを ARIS Process Mining に転送する」 [29]の章を参照してください。

ユーザー転送を設定するには、以下の手順を実行します。

- ARIS Process Mining でアイデンティティ管理サービスを有効にします。 [27]

- ARIS でアイデンティティ管理サービスを設定する。 [27]

1.2.3.1. アイデンティティ管理サービスの有効化_basic-adv

ARIS Process Mining でアイデンティティ管理サービスを有効にします。

手順

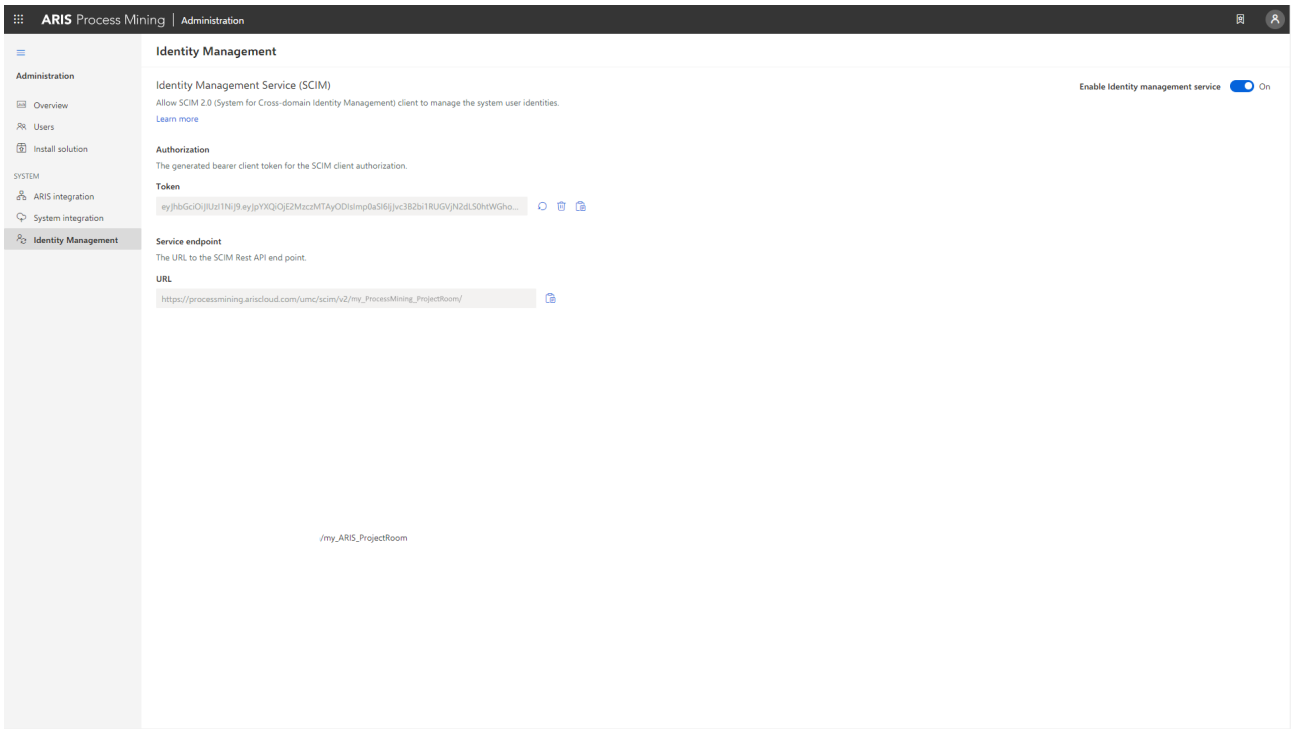
1. プログラム ヘッダーで、⁝⁝ **[ナビゲーション メニュー]** アイコン、⚙ **[管理]** の順にクリックします。
2. **[管理]** パネルで **[アイデンティティ管理]** をクリックします。
3. **[アイデンティティ管理サービスの有効化]** オプションを有効にします。

アイデンティティ管理サービスが有効化されます。 SCIM Rest API 終了ポイントへのトークンと URL が該当する**トークン**と **URL** のフィールドに表示されます。

ARIS でアイデンティティ管理サービスを設定するのに、このデータが必要です。提供されたトークンと URL をクリップボードにコピーしてから、**[ARIS Process Mining 統合]** ページの対応するフィールドに貼り付けます。 次の章の「アイデンティティ管理の設定」 [27]を参照します。

例 10

ARIS Process Mining でアイデンティティ管理を有効にします。



1.2.3.2. アイデンティティ管理サービスの設定

ARIS でアイデンティティ管理サービス (SCIM) を設定します。

必要条件

アイデンティティ管理サービスが ARIS Process Mining で有効化されていること。 [27]

手順

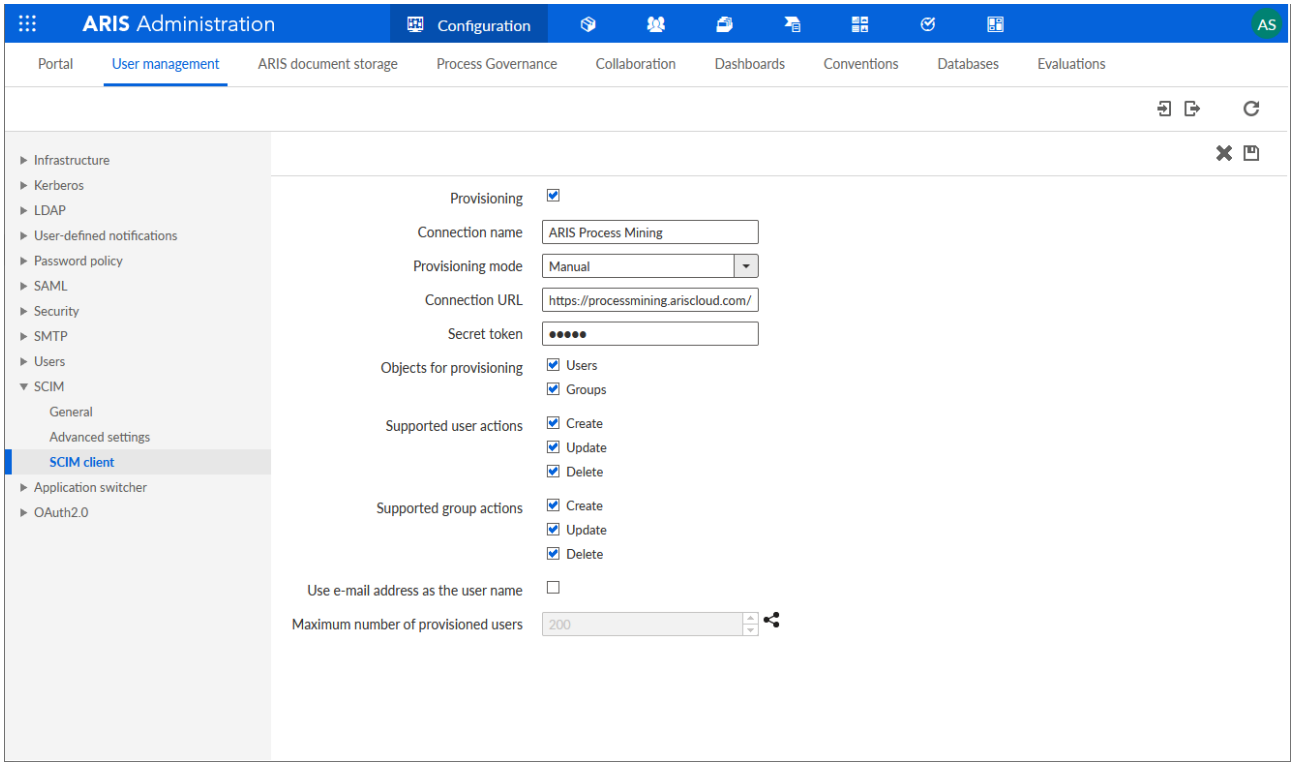
1. Web ブラウザーの別のタブで ARIS を開きます。
2. **[アプリケーション起動ツール]**、**[管理]** の順にクリックします。 **[設定]** が表示されます。
3. **[ユーザー管理]** をクリックします。
4. **[SCIM]** の横にある矢印をクリックします。
5. **[SCIM クライアント]** をクリックします。
6. **[編集]** をクリックします。
7. 設定します。
   a. **[プロビジョニング]** オプションを有効にします。
   b. 接続名 ([ARIS Process Mining] など) を指定します。
   c. ARIS Process Mining で作成された SCIM Rest API 終了ポイントのトークンと URL [27] をコピーします。
      URL を **[接続 URL]** 入力フィールドに貼り付けます。
      トークンを **[秘密トークン]** 入力フィールドに貼り付けます。
   d. ユーザーが ARIS Process Mining にログオンできるように、**[ユーザー名として電子メール アドレスを使用する]** を有効にします。
      SCIM の設定については、ARIS オンライン ヘルプを参照してください。
8. **[保存]** をクリックします。

アイデンティティ管理サービスを有効化および設定しました。

これで、既存のユーザーを ARIS から ARIS Process Mining に転送する [29]ことができます。

例 11

ARIS Process Mining の SCIM クライアントを設定します。



1.2.4. ユーザーを ARIS から ARIS Process Mining に転送する

既存のユーザーとユーザー グループを ARIS から ARIS Process Mining に転送してから、既に転送されたユーザーとユーザー グループを ARIS Process Mining から削除できます。

ARIS にユーザー グループを作成して、それを ARIS Process Mining に転送できます。 グループに含まれるユーザーが ARIS Process Mining に作成されます。 ユーザーは、グループから削除されると、ARIS Process Mining からも削除されます。

必要条件

アイデンティティ管理サービスが ARIS Process Mining で有効化されていること。 [27]

アイデンティティ管理サービスが ARIS で設定されていること。 [27]

手順

1. ARIS を開きます。
2. **[アプリケーション起動ツール]**、**[管理]** の順にクリックします。 **[設定]** が表示されます。
3. **[ユーザー管理]** をクリックします。
4. **[追加機能]**、**[ユーザーのプロビジョニング]** の順にクリックします。 対応するダイアログ ボックスが開きます。
5. **[使用可能なユーザー/ユーザー グループ]** ボックスで、ARIS Process Mining に転送するユーザーまたはユーザー グループを選択します。
6. **[追加]** をクリックします。 選択したユーザーが **[プロビジョニングされたユーザー/ユーザー グループ]** ボックスに追加されます。
7. プロビジョニングされたユーザーまたはユーザー グループを ARIS Process Mining から削除する場合は、**[プロビジョニングされたユーザー/ユーザー グループ]** ボックスでユーザーまたはユーザー グループを選択してから、**[削除]** をクリックします。
8. **[OK]** をクリックします。

選択したユーザーまたはユーザー グループは ARIS Process Mining に転送されるか、ARIS Process Mining から削除されます。

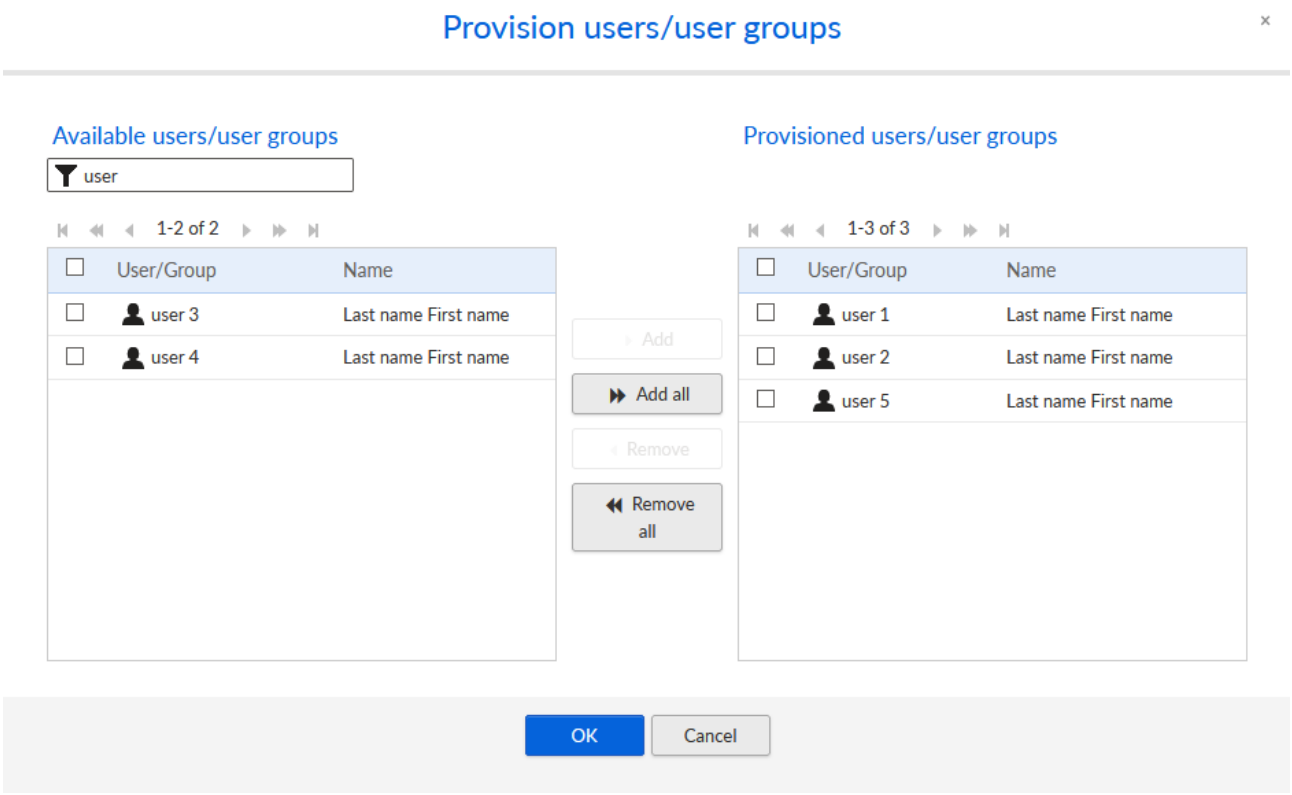
ユーザーが ARIS Process Mining に転送されると、ARIS Process Mining にログオンできる旨の電子メールが通知されます。 ARIS Process Mining にログオンするためのパスワードを作成する必要があります。

注釈

転送されたユーザーは、必要な利用権限とユーザー ロールがない状態で ARIS Process Mining に作成されます。 ユーザーがログインできるようにするには、必要な権限とユーザー ロールを割り当てる必要があります。 詳細については、「ユーザーの管理」の章を参照してください。

例 12

ユーザーとユーザー グループを ARIS にプロビジョニングします。



1.2.5. ARIS Process Mining 資格情報を使用して ARIS にログオンする設定

ARIS Process Mining ユーザーは ARIS Process Mining 資格情報を使用して ARIS にログオンできます。ARIS へのリンクを使用する場合、または ARIS へバリアントを転送する場合は、ユーザーは ARIS にログオンする必要はありません。

ログオンを設定する [31]と、[ARIS ログオン] ダイアログ ボックスに **[ARIS Process Mining でログオン]** ボタンが表示されます。

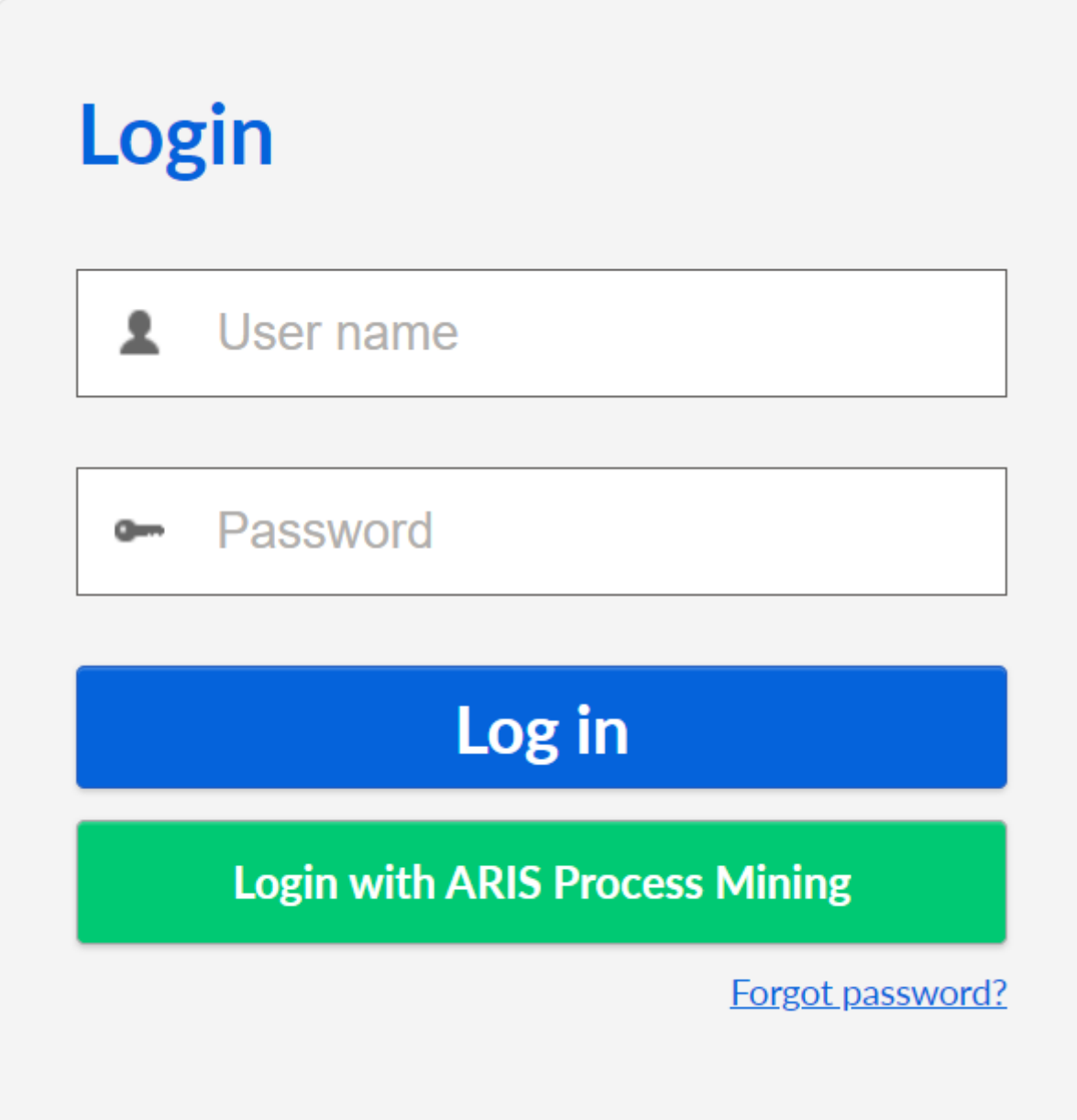
[ARIS Process Mining を使用してログオン] をクリックすると、ARIS Process Mining のログオン ダイアログ ボックスが開きます。 ARIS Process Mining ユーザー名とパスワードを入力して、**[ログオン]** をクリックします。

注釈

- ログオンに使用されるユーザー資格情報は、ARIS で登録する必要はありません。この場合、データベースへのアクセス権限のない一時ユーザーが ARIS に作成されます。データベースにアクセスする場合は、そのユーザーを ARIS に登録する必要があります。
- SAML などによる外部シングル サインオン (SSO) が ARIS で使用されている場合は、ARIS Process Mining 資格情報でのログオンは使用できません。

例 13

ARIS Process Mining 資格情報でログオンするための [ARIS ログオン] ダイアログ ボックス



1.2.5.1. ARIS Process Mining 資格情報でのログオン設定

ARIS でログオンを設定するには、まず、新しい ARIS システム統合を作成する必要があります。

専用のクライアント ID、クライアント シークレット、周知の URL が各 ARIS システム統合用に生成されます。 ARIS でセキュアな接続を設定するには、アクセス データが必要です。

ARIS Process Mining でログオンするために新しい ARIS システム統合を作成する

[en-us] Procedure

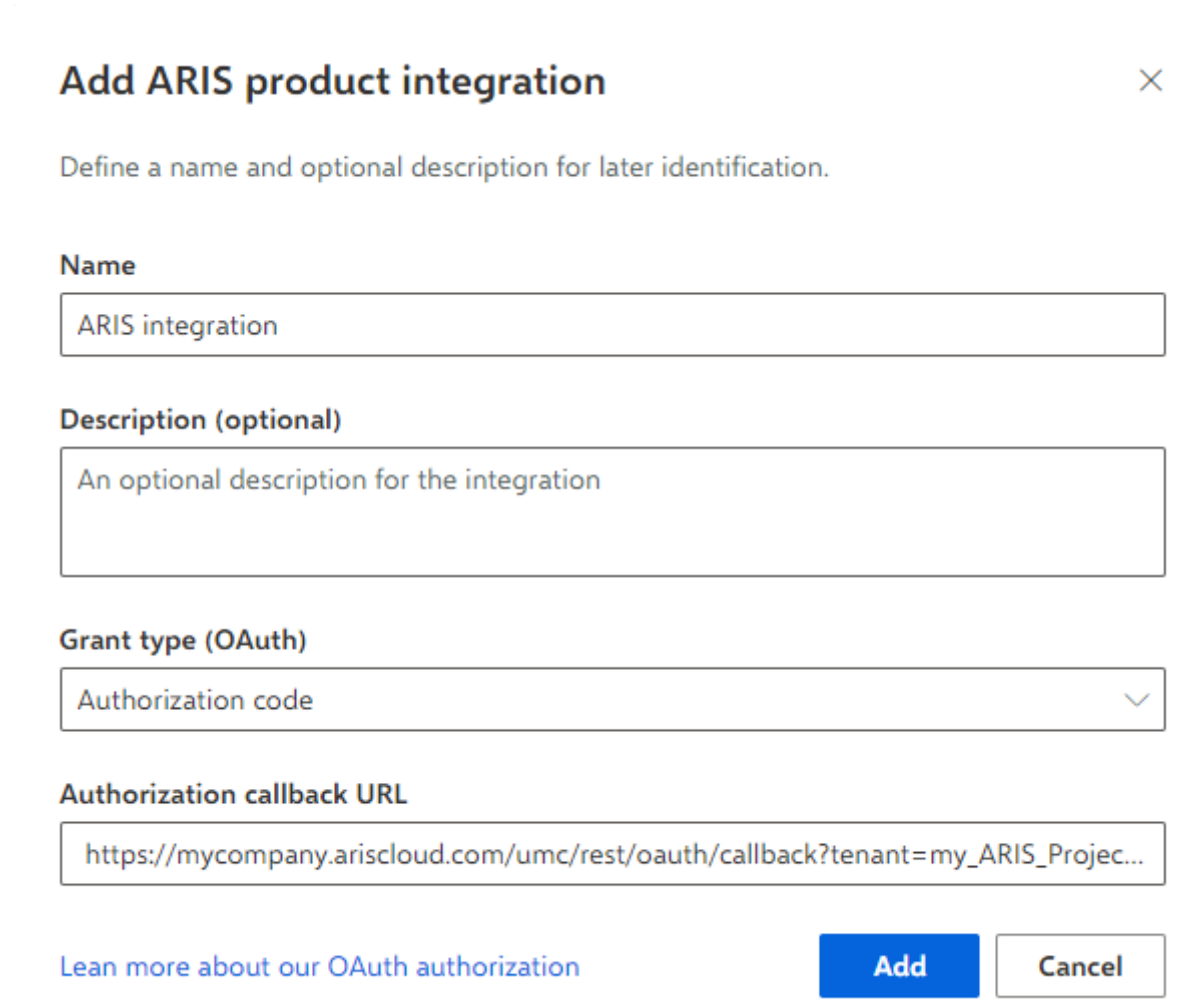
1. ARIS Process Mining を開きます。
2. プログラム ヘッダーで、**[ナビゲーション メニュー]** アイコン、**[管理]** の順にクリックします。
3. **[管理]** パネルで **[ARIS 統合]** をクリックします。
4. **[ARIS 統合]** の下の**[ARIS システム統合の作成]** をクリックします。 対応するダイアログ ボックスが開きます。
5. 「ARIS 統合」などの名前を入力し、オプションで説明を入力します。
6. **[付与タイプ (OAuth)]** ドロップダウン メニューで、認証方法として **[認証コード]** を選択します。
7. ARIS に対して ARIS Process Mining ユーザーを認証するのに使用される **[認証コールバック URL]** を指定します。

   https://<ホスト名>/umc/rest/oauth/callback?tenant=<テナント ID>&provider=umc

   <ホスト名> を、ARIS インストールのホスト名に置き換えます。 **<テナント ID>** を、ログオンに使用する ARIS プロジェクト ルームに置き換えます。

   例

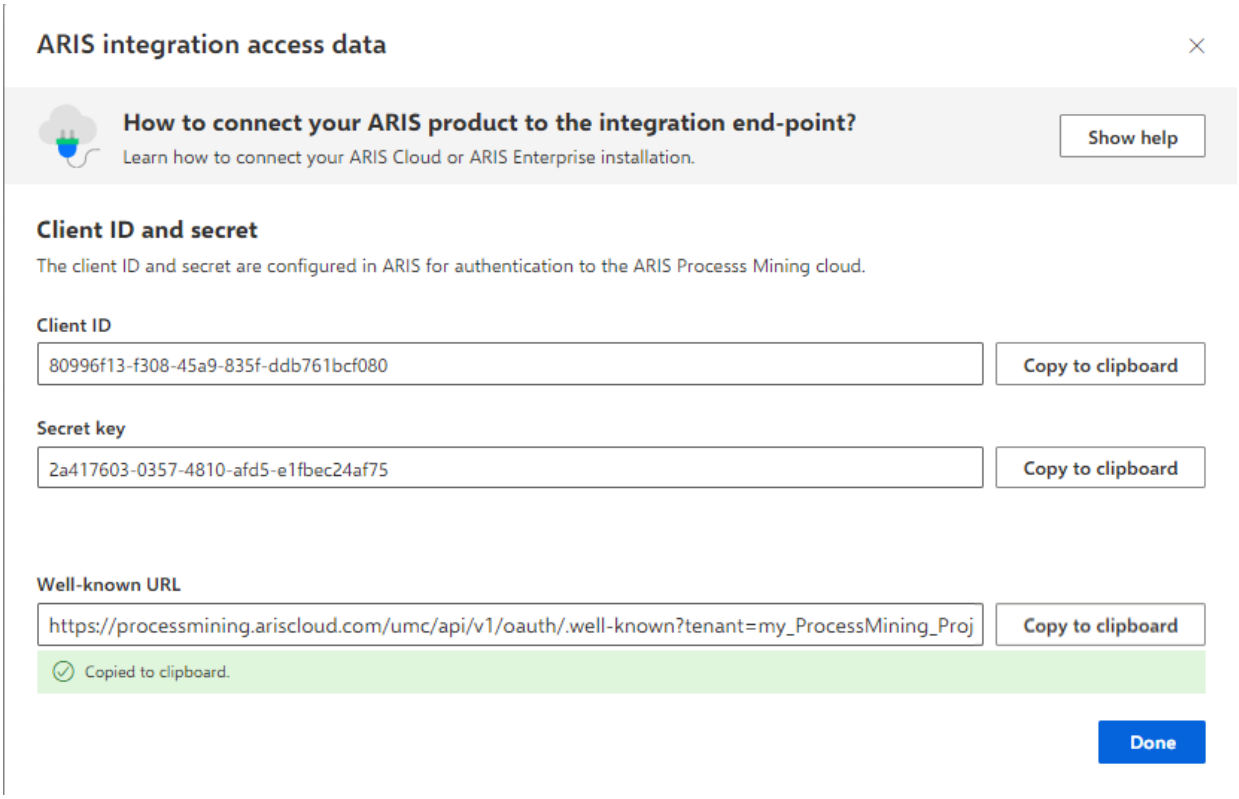
   https://mycompany.ariscloud.com/umc/rest/oauth/callback?
   tenant=my_ARIS_ProjectRoom&provider=umc



8. **[追加]** をクリックします。 **[Connect アクセス データ]** ダイアログ ボックスが開きます。 ダイアログ ボックスに、クライアント ID、クライアント シークレット、周知の URL が表示されます。 ARIS で接続を設定するには、アクセス データが必要です。手順 16 の記述どおりに、アクセス データをクリップボードにコピーしてから、ARIS の **[ユーザー管理]** ページの該当フィールドに貼り付けます。

   例

   ARIS 統合アクセス データ



   [完了] をクリックするとダイアログ ボックスが閉じて、ARIS システム統合が作成され、指定した名前が **[システム統合]** コンポーネントの一覧に表示されます。 一覧に表示されるシステム統合のステータスは無視してかまいません。

9. Web ブラウザーの別のタブで ARIS を開きます。
10. **[設定]**、**[ユーザー管理]** の順にクリックします。
11. **[OAuth2.0]** の横にある矢印をクリックします。
12. **[全般]** をクリックします。
13. **[編集]** をクリックします。
14. **[OAuth2.0 を使用する]** を有効にします。

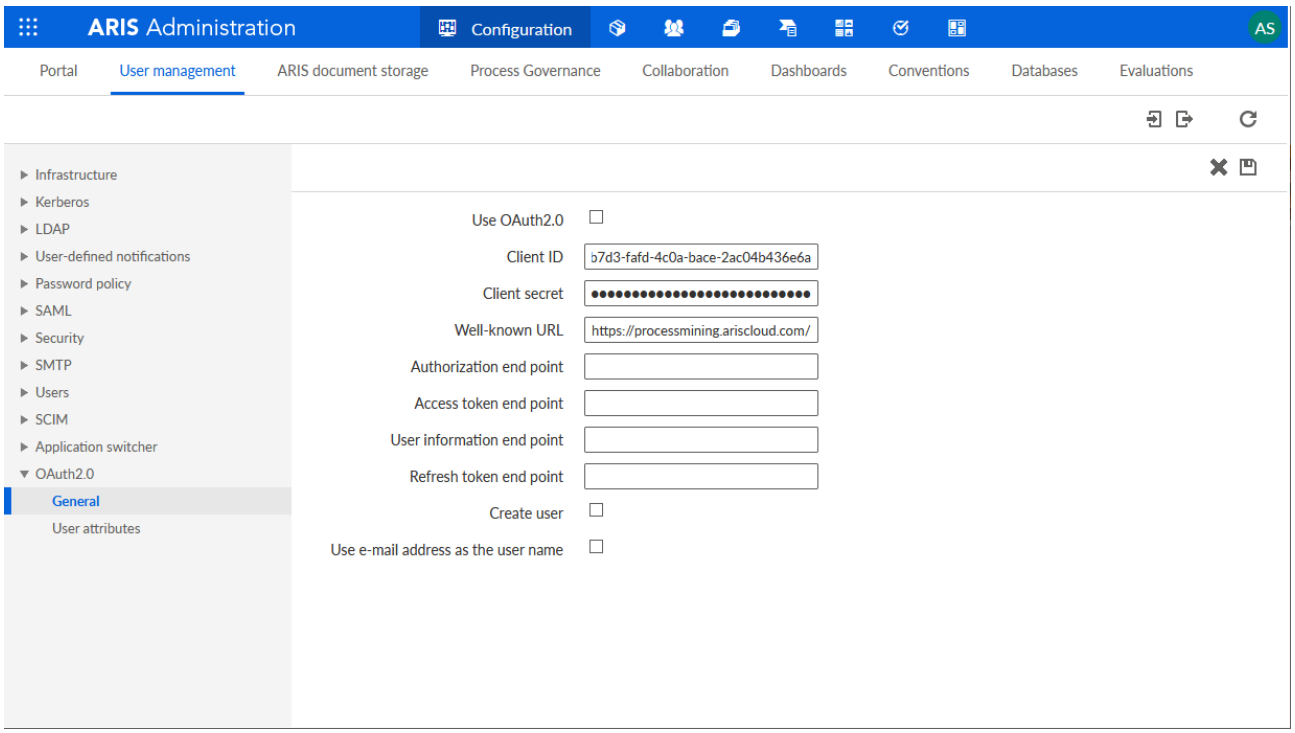
    ARIS Process Mining と ARIS の間に、**OAuth** プロトコルを使用して接続が確立されます。 OAuth の設定については、ARIS オンライン ヘルプを参照してください。
15. 手順 8 の記述どおりに、作成した ARIS システム統合から提供されたクライアント ID、クライアント シークレット、周知の URL をコピーします。OAuth2.0 設定の対応する入力フィールドにデータを挿入します。
16. **[保存]** をクリックします。

ARIS Process Mining への接続が設定されました。

これで、ARIS Process Mining 資格情報を使用して ARIS にログオンできます。 [30]

例 14

ARIS Process Mining への接続を設定します。


ARIS Administration
Configuration
AS
Portal
User management
ARIS document storage
Process Governance
Collaboration
Dashboards
Conventions
Databases
Evaluations
Infrastructure
Kerberos
LDAP
User-defined notifications
Password policy
SAML
Security
SMTP
Users
SCIM
Application switcher
OAuth2.0
General
User attributes
Use OAuth2.0
Client ID
b7d3-fafd-4c0a-bace-2ac04b436e6a
Client secret
Well-known URL
https://processmining.ariscloud.com/
Authorization end point
Access token end point
User information end point
Refresh token end point
Create user
Use e-mail address as the user name

2. サポートおよび法的情報

このセクションは、製品サポートと法律に関する一般情報を提供します。

2.1. ドキュメンテーションのスコープ

提供されている情報では、印刷が行われた時点における設定および機能について説明しています。ドキュメンテーションとソフトウェアの生産サイクルが異なるため、設定や機能に関する説明が、実際の設定や機能と異なることがあります。相違に関する情報は製品に付属しているリリース ノートに記載されています。リリース ノートをお読みになり、記載されている情報を考慮して製品をインストール、設定、および使用してください。

SAG ARIS GmbH によって提供されるコンサルティング サービスを利用せずにシステムの技術的機能と業務機能をインストールする場合は、インストールするシステム、その目的、対象システム、さまざまな依存性などに関して広範な知識が必要です。プラットフォームの数が多く、ハードウェアとソフトウェアの設定が相互に依存するので、特定のインストール シナリオしか説明できません。すべての設定と依存性を記述することはできません。

各種の技術を組み合わせる場合は、製造元の指示 (特にインターネット ページに公開されたリリースに関するお知らせ) に従ってください。承認されているサードパーティ システムが正しく機能すること、および正しくインストールされることの保証はいたしかねます。また、サードパーティ システムはサポートしていません。必ず、該当の製造元のインストール マニュアルに記載されている手順に従ってください。問題がある場合は、製造元にお問い合わせください。

サードパーティ システムのインストールにサポートが必要な場合は、最寄りの ARIS の販売部門にお問い合わせください。このような製造元またはお客様固有の変更は、ARIS の標準ソフトウェア保守契約の対象ではありません。このような変更は、それを特別に要請し、同意した場合にのみ実行できます。

2.2. データ保護

SAG ARIS GmbH の製品は、個人データの処理に関して EU 一般データ保護規則 (GDPR) に従う機能を備えています。

該当する場合、各管理文書において適切な手順が文書化されています。

2.3. サポート

製品サポート

有効なサポート契約をお持ちのすべてのお客様に ARIS 製品のサポートを提供しています。

使用可能な製品バージョンおよびサポート、サポート提供の日程に関する情報は、ARIS Community をご覧ください。

サポート インシデントを作成および更新したり、アイデアと将来的なリクエストを投稿するには、ARIS Community のグローバル サポートにご連絡ください。

Community

ARIS Community に登録すると、製品のダウンロード、アップデートおよび修正、専門的な情報の検索、他のユーザーとの情報交換を行うことができます。

文書

製品の使用方法およびアクティブ化する方法、およびその他の技術サポートに関する質問は、ARIS Documentation Web サイトをご利用ください。

文書のトピックに関するフィードバックは、 documentation@aris.com までお寄せください。

2.4. Legal notices

This document applies to ARIS Process Mining Version 10 and to all subsequent releases.

Specifications contained herein are subject to change and these changes will be reported in subsequent release notes or new editions.

Copyright © 2020-2026 SAG Aris GmbH, Saarbrücken, Germany and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.

The name ARIS and all SAG Aris GmbH product names are either trademarks or registered trademarks of SAG Aris GmbH and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors. Other company and product names mentioned herein may be trademarks of their respective owners.

The Software may contain or be distributed with certain commercial third party components (“Third Party Components”), which may be subject to special license terms and conditions (“Third Party Terms”) located at https://aris.com/terms.

Third Party Terms include important licensing and warranty information and disclaimers of third party licensors. For the avoidance of doubt, if Customer uses the Software in accordance with the Documentation, the Third Party Terms do not restrict the rights granted under this Agreement. In the event that a third party manufacturer no longer provides active support for any Third Party Component, Supplier will use commercially reasonable efforts to respond to any issues with the Software related to the Third Party Components.

Use, reproduction, transfer, publication or disclosure is prohibited except as specifically provided for in your License Agreement with SAG Aris GmbH and/or its subsidiaries and/or its affiliates and/or their licensors.